

シニア海外ボランティア 平成20年度秋 分野別要請集

平成20年10月

No. 3

鉱工業／エネルギー

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9
SE
20-2.



平成20年度SV募集 分野別要請一覧
4. 鉱工業 / 5. エネルギー

要請番号	指導科目	国名	頁
鉱工業 (60件)			
SL52408D02	地質調査	マラウイ	1
SL01808D17	生分解性プラスチック	タイ	2
SL01808D19	ガラス工業	タイ	3
SL04508D04	環境化学分析	モンゴル	4
SL30308D04	芳香植物精油抽出	アルゼンチン	5
SL42408D10	複合材料	ヨルダン	6
SL44208D19	化学教育	シリア	7
SL30308D12	製鋼	アルゼンチン	8
SL30308D28	プラズマ加工・処理	アルゼンチン	9
SL30608D01	鑄造冶金	ポリビア	10
SL46308D01	溶接検査	エジプト	11
SL55108D29	鉄鋼構造・溶接	ザンビア	12
SL05708D01	造船(ファイバーグラス)	モルディブ	13
SL24508D04	金型	メキシコ	14
SL24508D07	プラスチック射出成形	メキシコ	15
SL31508D03	金型	コロンビア	16
SL44208D18	機械加工	シリア	17
SL05708D03	冷凍機器・空調修理	モルディブ	18
SL22408D10	冷凍機器・空調	ドミニカ共和国	19
SL25108D04	冷凍機器・空調	パナマ	20
SL22408D05	計測器校正	ドミニカ共和国	21
SL01808D10	生産工学	タイ	22
SL04508D08	機械工学	モンゴル	23
SL32708D02	機械工学	ペルー	24
SL02408D25	気象ドップラー・レーダー	ラオス	25
SL02408D29	電子機器	ラオス	26
SL23908D01	訓練カリキュラム	ホンジュラス	27
SL44208D16	薬品分析機器の保守管理	シリア	28
SL13908D09	空港電気設備	サモア	29
SL04808D14	道路建機維持管理	ブータン	30
SL46308D03	建設機械電子ユニット整備	エジプト	31
SL05708D02	船舶エンジン整備	モルディブ	32
SL24208D04	船舶機関	ジャマイカ	33
SL25108D16	船舶機関	パナマ	34
SL25108D03	船外機保守	パナマ	35
SL03308D02	自動車整備教育	中華人民共和国	36
SL04508D12	廃棄物収集車保守	モンゴル	37
SL04808D15	自動車整備実習	ブータン	38
SL13908D08	自動車整備	サモア	39
SL22408D08	自動車整備	ドミニカ共和国	40
SL23908D09	自動車整備	ホンジュラス	41
SL30608D06	自動車整備(コチャバンバ校)	ポリビア	42
SL44208D12	自動車エレクトロニクス	シリア	43
SL44208D20	自動車整備(ホーム)	シリア	44
SL44208D21	自動車整備(ダマスカス)	シリア	45
SL50308D01	自動車整備	ボツワナ	46
SL52408D01	医療機器保守整備	マラウイ	47
SL44208D13	繊維化学	シリア	48
SL44208D14	織物染色仕上げ	シリア	49
SL46308D02	工業縫製	エジプト	50

SL00608D06	木工	インドネシア	51
SL02108D04	食品加工	カンボジア	52
SL04808D02	農産品加工	ブータン	53
SL23908D10	食品加工	ホンジュラス	54
SL24508D03	食品衛生(ISO22000)	メキシコ	55
SL30308D14	食品残留農薬検査	アルゼンチン	56
SL47508D01	商品開発	チュニジア	57
SL01808D20	陶磁器	タイ	58
SL47508D03	皮革工芸	チュニジア	59
SL47508D02	貴金属装飾	チュニジア	60
エネルギー (9件)			
SL02408D22	水力発電	ラオス	61
SL04508D13	環境管理	モンゴル	62
SL13608D13	電力管理	バヌアツ	63
SL01808D06	バイオ燃料冷房システム	タイ	64
SL10608D05	再生可能エネルギー	フィジー	65
SL22408D07	新・再生エネルギー	ドミニカ共和国	66
SL25708D01	地熱利用・発電	セントルシア	67
SL30308D29	バイオ燃料の利用	アルゼンチン	68
SL30308D33	省エネルギー	アルゼンチン	69



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(SL 524 - 08 - D - 02)

調査者名:辻本 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
	職種 鉱業 (コード 3001)			JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	指導科目 地質調査	● 新規	● 2 年	1 21 / 1	年 月 から
	職種(英) Mining	○ 交替	○ 1 年	2 21 / 2	
	指導科目(英) Geological Survey	代目	○ ヶ月	3 /	
プログラム番号・名 産業振興プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 鉱業・エネルギー天然資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Mine, Energy and Natural Resources				
	2) 配属先名 (日本語) 地質調査所 (英語) Geological Survey Department Office in Zomba				
	3) 任地 ゾンバ 首都(リロンゲ)から 南西 方向 300 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 英国植民地時代に同国の天然資源探査を目的に設立された組織で、本部(ゾンバ)と傘下に7箇所の国内支所を有している。現在、国土全体の地質構造探査、地質図の製作出版、鉱物資源の情報管理と利用促進、地質的見地からの適切な国土利用計画の立案と策定を行う他、災害防止に関する情報提供等も行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地質探査の現場において、助言・指導を行える人材が不足しており、若い技術者の育成が急務となっていることから、シニア海外ボランティアの要請が行われ、2007年4月から2008年1月(10ヶ月間)および2008年6月から2009年3月(10ヶ月)の期間、シニア海外ボランティア1名が協力を行っており、引き続き協力が求められている。具体的には、国内の特定地域において、石炭、金、ダイヤモンド等の鉱物資源探査業務が展開されており、これら鉱物の埋蔵が期待される地区で有用な鉱物を見出すことおよび、地質図見直し作業(古くなった地質図を現場で再点検するなど)への協力が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 地質調査所は2007年、ダイヤモンド賦存の可能性のある地区を選定して探査業務を実施しており、引き続き同地区近傍での探査が予定されている。地質調査では地表地質踏査、採集試料の試験室での化学分析作業以外に、よりの確で合理的な地質調査のためには、地球の種々の現象-地磁気・地電流・重力の差・地震動等の異常を捕らえて鉱物や地質の構造を判定する物理探査の総合的な判断が求められており、これらを総合判断出来る人材育成が求められている。併せて、技術的な内容に加え、事前業務の段取り、現場での日常業務の処理の仕方等への助言・指導も行う。また、リモートセンシング技術を利用した資源開発が南部アフリカ全体で計画されており、同技術への協力も期待されているが、現状では画像を含め、関連する機材等も一切ない状況である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鉱物探査等に必要基本的工具類一式(ハンマー、ルーペ等)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚、地質技術者、大卒、30代、経験10年程度 その他として数名の地質補助員や物理探査技術者もいる。		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
			性別理由:		
	・学歴 大卒 理系		学歴理由: 同僚等が全て大卒であるため。		
	・経験 実務経験 3年以上		経験理由: 限られた機器、予算等での活動が期待されるため。		
・専門分野経験3年以上		理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(□安定 ☑不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 年 月 日

調査者名: 島口 秀男

要請番号(SL 018 - 08 - D - 17)

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 生分解性プラスチック	(長期のみ)	● 2 年	1	21 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Bio Plastic	● 新規 ○ 交替 代目	○ 1 年 ○ ヶ月	2	21 / 2
				3	/
				日系/短期等 年 月 から	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) タイ科学技術研究所バイオ技術部
 (英語) Biotechnology Department, Thailand Institute of Scientific and Technological Research (TISTR)

3) 任地 Pathum Thani Khlong5
 首都(バンコク)から 北 方向 60 Km
 主要都市(Pathum Thani)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 タイ科学技術研究所(TISTR)バイオ技術部は、バイオ技術利用の研究成果を民間企業や農業者に提供している。
 バイオ技術部スタッフ44名(研究者34名)、生分解プラスチック開発研究プロジェクト予算:約3000万円(2006年10月から4年間)
 所在地: 35 Moo3 Technopolis, Klong 5, Kloungluang , Patumthani

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 TISTRでは環境汚染対策のため、農産物、農業廃棄物等を原料にする生分解プラスチック開発研究プロジェクトを、2006年10月から開始する予定である。1年目はフィージビリティ調査を実施し、タイに適した研究開発の方向性を探り、2~4年目には研究開発を行い、開発された製品の特性分析や最適な生産工程を研究する計画である。発酵や応用微生物に詳しいスタッフが研究を行うが、生分解プラスチック開発の実務経験がある人材の確保はタイでは困難なため、ボランティアを要請してきた。

2) 期待される具体的業務内容
 ① 農産物や農業廃棄物等からバイオポリマーを開発するための指導・助言をする。
 ② バイオポリマーの分解テストについて指導・助言をする。
 ③ 日本の研究機関との連携協力について助言をする。
 ④ TISTR研究者や民間企業に指導・助言をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Heating Mantle, Fermentor(10L,300L,1500L), Mini Spray Dryer, UV Spectrophotometer, Rotavapor, etc,

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 44名(研究者34名、女性が過半数以上、30~50歳台) 同僚: 女性1名、40歳代(Ph.D) プロジェクト参加スタッフ: 3~4名	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 活動に必要なため
 経験理由:
 理由: 活動に必要なため
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(22~38℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 19)

調査者名: 坂下英喜

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 ガラス工業	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Glass Industry			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名: 科学技術振興プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Science and Technology

2) 配属先名 (日本語) 科学サービス局地域技術部
 (英語) Bureau of Community Technology, Department of Science Service

3) 任地 バンコク中心部
 首都(バンコク)から 中心方向 方向 0 Km
 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 科学サービス局は1999年以来、タイにおけるガラス製造技術の研究・開発センターとしての役割を担い、国内業者に対して、問題点の分析、解決、テストサービスを行ってきた。今回、新たにガラスの特性を計測する国際基準を目指した実験室を立ち上げた。職員数は8名(内1名は留学中)、年間予算は約6700万円。これまで、セラミック分野で2名のSVを受け入れた経験があるが、ガラス分野では今回が初めての申請である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 タイでは、建築にガラスを使用することが多く、一般の住宅はもちろん、空港やデパート、ホテル等で多く使用されている。しかし、この分野においては、技術力はもちろん、研究・開発の面においてもタイ国内の企業と外国の企業との格差が大きい。また、ガラス製造ではエネルギーを多く使用する。そのため、省エネルギーの観点からも新しい技術の導入や開発が求められ、今回、SVの派遣を要請してきたものである。

2) 期待される具体的業務内容
 科学サービス局(DSS)の研究者と共同で、以下の職務を中心に活動を行う。
 1. 今回新たに立ち上げた実験室の運営の指導と助言を行う。
 2. プロジェクトの推進についての指導と助言を行う。
 3. ガラス産業について、世界の最新の情報の紹介を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Microscopy+Heating Stage, Crystal&phase identification_XRD, Thermal analysis_DTA(1600oC)_DSC
 その他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代後半 女性 修士 ガラス研究 10年の経験 40代後半 女性 Ph. D セラミック 20年の経験 40代後半 女性 修士 セラミック技術 20年の経験	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 高度な専門的な知識が必要のため
 学歴 大卒 化学
 経験理由: 研究者に指導を行うため
 経験 実務経験 10年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 °C位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045 - 08- D - 04)

調査者名: 多賀谷健司

国名	職種 / 指導科目 (コード 2501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 化学・応用化学	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 環境化学分析			2	21 / 2
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Environmental Analytical Chemistry			3	/
プログラム番号・名 0450000000010 プロジェクト名 自然環境保全・自然資源適正利用支援プログラム				年 月 日から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 自然環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Nature and Environment				
	2) 配属先名 (日本語) 環境・気象中央研究所 (英語) Central Laboratory of Environment and Metrology				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自然環境省気象環境庁に付属する環境気象中央研究所である。モンゴル国において環境測定および大気汚染管理を管掌している。配属先ではないが、気象環境庁に05年から3年間、JICA 技術プロジェクトによる気象予測及びデータ解析のための人材育成が行われた。日本の環境省主催の東アジア酸性雨モニタリング研修に研究所から3人の研修生を派遣している。年間予算:147,000米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 急激な都市化、工業化と化学薬品の野放図な使用により、この国の生活環境はひどく悪化し、危険廃棄物も増えている。しかしながら、研究所の能力不足で環境汚染の実態、残留化学物質の信頼できる十分な情報を収集出来ていない。そこで、環境化学分析の技量・技術の向上を通して、生活環境の汚染程度についての信頼かつ正確な情報を得ることが大切であると認識され、経験のあるボランティアが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 液体・ガスクロマトグラフの操作による有害有機化合物の測定・分析 2. サンプルの前処理及びクリーンアップ 3. 上記を研究所員に指導 4. クロマトグラフ等の分析機器の操作、メンテナンスの指導 * ボランティアが利用、取り扱う機材等 Gas Chromatography GC-14B, Shimadzu, High Performance Liquid Chromatography LC-9A, Shimadzu Atomic Absorption Spectrometry AA-680G Shimadzu, Atomic Absorption Spectrometry AA-110, Varian				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 * 上記2) 欄に記載。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所長 男性—50代 技師2人 女性—30代、男性—20代	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 活動に必要			
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 活動に必要			
	理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
概 地 況 域	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃ 位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 14 日

要請番号(SL 303 - 08 - D - 04)		調査者名: 山本 パトリシア			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 化学・応用化学 (コード 2501)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 芳香植物精油抽出	●新規	○2年	1 21 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry	○交替	●1年	2 21 / 2	
指導科目(英) Extraction of Essence Oil of Aromatic Plant	代目	○ヶ月	3 /		
プログラム番号・名 中小企業・地域経済活性化		プロジェクト名			
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立サンルイス大学 (受入機関名)(英語) National University of San Luis				
	2) 配属先名 (日本語) 科学・生化学・薬学部 (英語) Faculty of Chemistry, Biochemistry and Pharmacy				
	3) 任地 サンルイス州、サンルイス市 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 900 Km 主要都市(サンルイス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立サンルイス大学は自然科学・数学、人間科学、工学・経済、化学・生化学・薬学の4学部を有し、学生数約1万人である。配属先の芳香植物エッセンス生産課程は化学・生化学・薬学部の一課程として2004年に開講された。過去にJICAシニア海外ボランティア(芳香植物栽培:05.04~06.04)が派遣されている。http://www.unsl.edu.ar/index.html				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サンルイス州は、製造業と豊富な自然資源を利用した観光業が主な産業となっており、こうした州の経済成長と人口増加から、教育機関等では産業に関連する短期課程の導入が急務とされている。同州のメルロ地区は海拔1000mの高原気候であり、観光産業とともに薬草等の芳香植物栽培に適した土壌、気候条件のため、地域の需要に沿った2課程を2004年から開講した。芳香植物エッセンス生産課程は、その一つであり栽培からエッセンス抽出までの精油全般にわたる。過去に芳香植物栽培のSVが派遣され、課程も順調に展開されているが適切なエッセンス抽出技術、抽出エッセンスの品質分析、および国際市場の動向についての支援が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①メルロ地区の芳香植物からの適切なエッセンス抽出技術および手法の指導 ②精油の薬品、食品等としての最新の活用方法に関する知識の普及 ③国際的な品質規準に沿った分析手法の指導 ④商業価値のあるエッセンス生産に必要な技術の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、クリーンベンチ、遠心分離器などの実験機器				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性4名、化学者、生物化学者(有機化学学科の教員)40~55歳		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
資格条件	性別理由:				
	・学歴 大卒 化学		学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上		経験理由:		
			理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
概況	気候(温帯) 気温(0~35)		℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		

要請番号(SL 424 - 08 - D - 10)

調査者名: 臼井 嘉一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ヨルダン	職種 化学・応用化学 (コード 2501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 複合材料			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry			2	21 / 2	
指導科目(英) chemical products	3	/				

プログラム番号・名 424000000004 プロジェクト名
 産業人材育成・雇用開発プログラム

1) 受入省庁名(日本語) ヨルダン大学
 (受入機関名)(英語) The University of Jordan

2) 配属先名 (日本語) 工学部
 (英語) Faculty of Engineering

3) 任地 アンマン
 首都(アンマン)から 北 方向 0 Km
 主要都市(アンマン市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ヨルダン大学は1962年創立の国内最大の国立大学で、現在16学部があり、他にも研究機関がある。配属先となる工学部
 付属アウトリーチ・コンサルテーション・ユニット(以下OCU)はそのうちの一つで産業界の知識向上、国内産業の管理・品
 質・製造技術の指導および学生と産業界との繋がりを目的に活動している。現在、SV2名「品質管理システム」「維持管理
 システム」が活動を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 グループ派遣 同要請はJICAの産業人材育成・雇用開発プログラムの雇用開発コンポーネントに位置付けられる。長期的
 には雇用開発を目的とし、民間セクターへの各種サービスを行う工学部アウトリーチ・コンサルテーション・ユニット(以下O
 CU)の組織強化を通じて、雇用の創出を図るべく協力を進めている。前任者2名はヨルダン民間企業に対してのコンサル
 ティングの成功事例をつくり、OCUの信用の確立と品質管理、生産性向上のノウハウを伝えることを目的に活動した。引き
 続き、民間セクターから必要とされる複合材料生成技術について、その経験をもって、学内及び協力依頼のある企業の能
 力向上に資することを目的として要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 ヨルダン大学工学部OCUにおいて、以下に関する協力を行う。
 ①指導依頼のある民間企業に対し、プラスチックを含んだ複合材料製造技術の向上のためにアドバイスを行う。
 ②民間企業対象に行うプラスチックを含んだ複合材料製造に関するワークショップへの協力。
 ③工学部学生への複合材料製造についての情報提供。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 パリマー生成装置(Reaction Engineering Inc.社R-201)、ハーネス試験機、顕微鏡、プレス試験機(Scientific Technology
 社)、など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・Director 男性 40代 ・Coordinator 男性 20代 および工学部学生	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	-----------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大学での学生指導を行うため
 経験理由: 民間企業への直接指導に必要とされる。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 気候(地中海性気候) 気温(0~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 19)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 化学・応用化学 (コード 2501) 指導科目 化学教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Chemistry and Applied Chemistry 指導科目(英) Chemical Education			1	21 / 1	年 月 から
				2	21 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名 442000000002
産業近代化のための人材育成

プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry		
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局ホムス工業専門学校 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Homs Industrial Insitute		
	3) 任地 ホムス 首都(ダマスカス)から 北 方向 160 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門学校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門学校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホムス工業専門学校(学生数約400人、教員約70人)には食品、応用科学の学部がある。応用科学学部の化学科(学生数約80人、教員約10人)では、最近の化学分析機器のエレクトロニクス化に対応するため、教育内容を改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、化学分野の特に実習に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したSV派遣を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.カリキュラムの改定、教材(特にコンピュータ制御の分析機器)の作成や改善を支援する。 2.実習内容・教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.学生と教員にコンピュータ制御分析機器を使用した分析技術を教える。 4.教員とともに、学生に授業(理論や実習)を行う。 5.要請に応じて、ダマスカス工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Conductivity Detector, Liquid Chromatograph, Dryer, Oven, PH meter, Liquid & Flow control など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員10人(男40~50歳代、専門学校卒以上) コンピュータ制御の分析機器の基本知識はあるが、正確な分析技術はない。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 理系	学歴理由: 化学機器分析技術に必要。	
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 業務に必要なため	
	理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
概地況域 気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号(SL 303 - 08- D - 12)

調査者名: 佐竹アルシーデス

国名	職種 / 指導科目 (コード 2103)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 金属加工	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 製鋼			2	21 / 2
	職種(英) Metalworking			3	/
	指導科目(英) Metalworking				年 月 から

プログラム番号・名 3030000000001
中小企業プログラム

プロジェクト名 製鋼技術指導者育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アルゼンチン鉄鋼協会 (受入機関名)(英語) Argentina steel institute.
	2) 配属先名 (日本語) アルゼンチン鉄鋼協会 (英語) Argentina steel institute.
	3) 任地 ブエノスアイレス州サンニコラス市 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 260 Km 主要都市(ロサリオ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、1972年に製鉄企業5社が中心となって設立され、主に製鉄企業の研究所として、鉄または鋼の引張試験、曲げ試験、絞り成形性試験、硬度試験、等々諸試験を行っている他、人材育成(製鉄所で働くための製鉄技術、鋳物、屈折計、等の基礎知識の訓練)、サービスラボ(第三者に対する化学分析、物理実験、環境問題等の試験研究)、企業サービス(セミナー会議、短期研修等)等を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の製鉄業では、年間200万トンの鋼鉄を製造しているが、最近国内での消費および輸出のため、この鋼鉄の需要が高まっており、現存の製鉄所において生産の増加が求められている。現在、鋼鉄の原料である銹鉄(鉄鉱石およびコークスを高炉に装入して作られたもの)を転炉に装入し、酸素を送風して脱炭、脱燐他、鉄の中の不純物を取り除いて鋼鉄を製造している。しかし、転炉には約80%の銹鉄(残りの20%は脱炭等のため鉄屑を入れている)しか装入できないので、非常に効率が悪い。そのため、生産量を増やすための研究が積極的に行なわれており、日本の新しい製鋼技術を導入したいとすることから、本要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先では、多様に渡る試験研究を行っている(鉄または鋼の引張試験、曲げ試験、絞り成形性試験、硬度試験、等々)ので、これら研究への助言を行う他、配属先を構成する各企業を巡回し、製鉄・製鋼技術について、指導・助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験研究用に設置されている機材。高炉Astro2000、高炉Lindberg、LecoAF400、電気顕微鏡、分光器、その他。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工業機械技師及び技術者6名、技術水準は高い。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スペイン語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
		経歴理由:
	・ 製鉄業従事経験20年	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(温暖) 気温(5~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 303 - 08 - D - 28)

調査者名: 佐竹 アルシデス

国名	職種/指導科目 (コード 2103)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 金属加工	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 プラズマ加工・処理			2	21 / 2
	職種(英) Metalworking 指導科目(英) Physical Vapor Deposition, Plasma PVD			3	/

プログラム番号・名 3030000000001

プロジェクト名 産業用プラズマ処理技術

中小企業プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立原子力委員会 (受入機関名)(英語) National Atomic Energy Commission
	2) 配属先名 (日本語) 国立原子力委員会 (英語) National Atomic Energy Commission
	3) 任地 ブエノス・アイレス州サン・マルティン市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 6 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 受入省庁は国内3ヶ所に主な研究所を擁し、原子力エネルギー開発、材料開発、医療などへの平和的利用を目的とした研究機構である。プラズマ研究室はコンステイトウジエンテス原子力センターにあり、JICA協力では1991年に短期専門家派遣、1995年～1998年にチーム派遣が実施され、現在は第三国研修が行なわれている。ミニプロでは、窒化チタンを主としたコーティング技術を中心に、基礎的技術の移転が行われた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先ではミニプロで移転された技術を基に、産業界のニーズに対応するため、複数の研究開発課題に取り組んでいる。そのうち、変形が著しい状況下で動く製品へのコーティング附着力の向上を目的とした機械性質に関する研究開発とその応用は、各種装置、製品の安全性、耐久性を向上させ、当国の産業界、特に自動車関連産業、石油化学産業、原子力産業等の成長に貢献するものであり、日本の最先端技術の指導を受けたいとして、ボランティアの要請があげられた。		
	2) 期待される具体的業務内容 - MoS2(Molybdenum disulfide) による滑剤コーティングを可能にするマグネトロンスパッタ装置のデザイン、組み立て及び据付の助言・指導。 - 複数のカソードによるマルチアークPVD(物理蒸着法)のデザイン、組み立て及び据付の助言・指導。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、CVD装置1台、PVD装置1台、その他各種計測・分析器		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プラズマ研究室スタッフ(男性、40～60歳代、研究者)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒 機械工学	学歴理由: CPの学歴が大卒以上であるため
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: CPの職歴が10年以上であるため
	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(温帯性) 気温(10～35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)



記入日:平成 20 年 6 月 25 日

要請番号(SL 306 - 08 - D - 01)

調査者名: 横島賢太郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 鑄造 (コード 2102)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 鑄造冶金			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Casting			2	21 / 2	
指導科目(英) Casting	3	/				

プログラム番号・名 3069999999999

プロジェクト名

ボリビア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校 (英語) Superior Industrial School "Pedro Domingo Murillo"
	3) 任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 北 方向 2 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は教育省の傘下にある教育機関であるが、教育省からは教職員の給与のみ賄われている。約10年前までは電子工学などの分野で専門家、協力隊員が派遣され指導を行っていた実績がある。8学科を有し、各学科とも12才から17才までの中等クラス及び18才からの上級クラスがある。1クラス約40~50人である。設立当初はカナダの支援、最近では韓国からPC25台の寄付がある。年間予算は約14万ドル/15百万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアは鉱物資源が豊富であり、すずなど様々な鉱物が産出される。同工業学校ではそれら鉱物を利用した冶金・鑄造の技術を教えることにより、学生が卒業後有利な就職先に就けるよう教育を行っている。しかしながら、講師陣も必ずしも十分な知識、経験を有しているとは言えないため、高価で販売できるような冶金鑄造技術が不足しているのが現状である。そのため、新しい技術についても教師陣や生徒に対し、指導、助言を行える人材が必要であると、本件ボランティアの要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 教師及び生徒に対し、以下の活動を行う。 ■設計図作成に関する指導 ■砂込め作業、鑄込み作業、仕上げ作業など、鑄造に関する一連の作業の実習指導 ■アルミ、銅、鉄などの鉱物の純度を上げる冶金作業に関する指導 ■冶金・鑄造に関する授業の実施 ■作業マニュアルの作成		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、砂込め作業場、鑄込み作業場、木型作成場、冶金場		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長:男性 50代 同僚:男性8名 30-60代 学生のレベルは初級-中級程度	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 指導内容が中級レベル以上であるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概 況 域	気候(高地寒冷) 気温(0-20℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-------------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号(SL 463 - 08 - D - 01)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 溶接 (コード 2201)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 溶接検査			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Welding			2	21 / 2	
指導科目(英) Welding	3	/				

プログラム番号・名 463000000024
 輸出振興・産業育成プログラム

プロジェクト名 産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学研究所 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education and Scientific Research				
	2) 配属先名 (日本語) 中央冶金研究所溶接研究部 (英語) Central Metallurgical Research and Development Institute				
	3) 任地 大カイロ圏ヘルワン 首都(カイロ)から 南 方向 40 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 金属学の研究開発および民間企業への技術サービスを行なう政府組織。鉱石評価、資源選鉱、冶金、金属加工、溶接、管理部門の5部門に約500人の人員を擁している。溶接部門は溶接技術、溶接冶金、溶接教育訓練、非破壊検査及び資格認定等の部門から構成されている。1985年から2004年までにJICA専門家延べ約60名派遣および約6億円の無償機材供与。2006年からSV(プラントメンテナンス)1名を派遣中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの日本の技術協力により溶接技術の移転は成果を上げてきたが、2005年5月に同研究所が溶接に関する国際基準の認証機関に認定されたことから、エジプトにおける溶接技術者認証制度の普及発展が求められており、また評価能力および評価制度の質を向上させる必要があり、要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・溶接の品質認証および品質向上に関する手法の立案と導入の指導 ・溶接の品質認証および品質向上手法の実施 ・スタッフの外部技術者(民間企業)に対する訓練教育技法のOJT				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 非破壊検査装置、疲労試験機、染色浸透試験試料、磁気探傷装置、X線試験機、超音波流量感知器、超音波濃度計等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中核スタッフ約20名(教授、技術者、研究員等、50歳台~20歳台)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	学歴理由:				
	経験理由: ・ 溶接検査経験10年 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(半砂漠性気候) 気温(4-40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号(SL 551 - 08 - D - 29)

調査者名: 櫻井 美奈子

国名	職種/指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 溶接	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 鉄鋼構造・溶接			2	21 / 2
	職種(英) Welding			3	/
	指導科目(英) Metal Fabrication & Welding				年 月 から

プログラム番号・名 551000000010 プロジェクト名
 職業訓練改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training			
	2) 配属先名 (日本語) ノーザン職業訓練大学校 (英語) NORTEC			
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ 首都(ルサカ)から 北 方向 320 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NORTEC(Northern Technical College)は1959年プライベート基金により設立された職業訓練機関で、現在は国立技術専門学校である。自動車整備、電器設備、鉄鋼・溶接、コンピュータ技術等12コースがあり、長期(2年8ヶ月)および短期(1週間からの複数コース)に分かれている。現在総生徒数約1200名。1998年以降デンマークからの機材供与を受けている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨年まで在籍していた校長はJICA研修経験があり、配属先のJICAに対する理解は深い。全般的に講師不足で、不足分は非常勤講師の雇用で補っている状態である。溶接コースには約130名受講生(5クラス)がいるが、大半の講師に実務経験がほとんどないため実習講義が充分実施されていないのが現状である。このため、実務経験豊富で講師を指導することもできるシニアボランティアが2005年に派遣が開始され、後任要請が強く望まれている。			
	2) 期待される具体的業務内容 講師として求められる活動は、 ①受講生への鉄鋼構造力学・溶接実習指導の実施(週に12~20時間) ②同僚およびスタッフへの機材操作・保守管理指導の実施 ③マネージメントスタッフへのコース改善に係る助言の実施			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機(15)、ガス装置、ガス自動切断機、スポット・炭酸ガス・アルゴン溶接機、鋼板切断機(3)、ベンディングローラー、手動式折曲げ機、ボール盤、グラインダー、コンプレッサー、工具類			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 1名(男性) 指導対象者: 初級レベル(大半が高校卒)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 実務経験 2年以上 経験理由: 指導のために必要 ・溶接・製缶2級資格 理由: 指導のために必要 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)			水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号(SL 057 - 08 - D - 01)

調査者名:野々部 誠

国名	職種 / 指導科目 (コード 2601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 造船	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 造船(ファイバーグラス)			2	21 / 2
	職種(英) Shipbuilding 指導科目(英) Boat building (Fiber glass)			3	/

プログラム番号・名 0570000000003 プロジェクト名
職業訓練コースの質の向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) モルディブ高等教育短期大学 技術学部 (英語) Faculty of Engineering Technology, Maldives College of Higher Education
	3) 任地 ラー環礁 アリフシ島 首都(マレ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(船 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学部は1975年に所定の教育を修了した若者に対し、電気機器・機械整備等の職業訓練を実施するコースとして設立された。その後様々な職種を加え短期大学の一学部として運営されている。現在も、2年間の短期大学コースのみでなく数週間～数か月の訓練コースを併設し、職業訓練校としても運営されている。年間予算89万USD(2008)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 島嶼国であるモルディブにおける船舶は、移動手段のみでなく生活の糧を得る漁業、物品の輸送手段として不可欠である。特に人々と生活用品を運搬するドリーと呼ばれる小型フェリー及び漁船で国内に就航している船の大部分を占めている。どちらも多くが国内で製造されており、造船技術は確立されている。しかし、当該技術は昔ながらの木造船のものであり、デザインも学術的基礎はない。近年ボートの大型化や木材価格の高騰により、木造船からファイバーグラス船へシフトが進んでいるが、ファイバーグラスの基礎知識、ファイバーグラス船の設計等専門的知識を持つ講師が不足しており十分な技術者を養成できていないためSVの要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生に対し、流体力学等の学術的裏付けに基づくファイバーグラス船のデザイン作成を講義する。 ・船の大きさは、25～50及び100～120フィートの2種類、今後は後者クラスの造船が主流になると予想される。 ・ファイバーグラス造船に係る必要な理論、知識、技術を講義する。可能であれば、造船実習の講義も行う。 ・現行カリキュラムの改訂。 ・教職員に対し最新情報を提供し、また、OJTによる教授技術の向上を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的な木造船の製造に必要な工具。船舶のデザインはコンピュータにて実施されている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部スタッフ: 10名程度 同僚講師: 1名 学生: 高校1年修了以上	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 生徒が男性のみであるため
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 配属先受入条件
	・経験 指導経験 10年以上	経験理由: 指導内容が中級以上であるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(27-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--

要請番号(SL 245 - 08 - D - 04)

調査者名: 峰岸征之

国名	職種 / 指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 工作機械 指導科目 金型	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Plastic Injection Mould			2	21 / 2
				3	/

プログラム番号・名 2450000000010

プロジェクト名 中小企業の競争力強化

1) 受入省庁名(日本語) メキシコ文部省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Education

2) 配属先名 (日本語) 職業技術教育活性化センター
 (英語) The Actualization Center for Teachers of Industrial Technological Education

3) 任地 メキシコシティ
 首都(メキシコシティ)から 南東 方向 25 Km
 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は文部省工業技術教育局(DGETI)傘下の高等技術訓練施設で、高等教育以上を終了した現職の教員が、更なる知識と技術の向上のために訓練を受ける。本センターは、産業界との連携を計る部局(Area de Vinculacion)を持ち、産業の機械化に対応する人材を育成する指導員を養成している。過去にJICAの技術協力実績(専門家受入:プロジェクト、5名)あり。年間予算は約30万USD。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 当国ではプラスチック製品の85%が射出成型にて製造されるが、技術者の能力不足により、欠陥品が生じたり機械の消耗を早めており、現場技術者の人材育成が急務となっている。これを受けJICAは本配属先にて技術協力プロジェクト(プラスチック射出形成)を実施することとし、機材供与・専門家派遣がなされる見込みである。一方、本プロジェクトの活動外にて、立ち遅れている同分野金型の設計・製造(国内に存在する金型の約70%が中古品購入で対応)に対し、上記プロジェクトとの緩やかな連携(情報提供等)という位置付けで、配属先の金型製造専門家が持つ基本的技術の向上のため、本要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 ・プラスチック射出成型における、金型の設計・製造・保守に関し、主なカウンターパート(2名)ほか本センターの受講者に対し、実習形式にて総合的アドバイスを行う。
 ・従来よりカウンターパートが企画・立案している当該分野の基礎知識講習会(研修プログラム)のについての助言。
 ・金型に溶解樹脂を流し込む装置についての助言。
 ・材料の選定や、溶解樹脂の冷却温度などについての助言。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 専用執務室、PC一式、金型製作にかかるデザインソフト(SolidWork)、CNC工作機械(Mori Seiki MV-40)、手動工作機械(MakinoKJJP-55)ほか

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 直接のカウンターパートは男性2名、機械工学指導員、50代、その他	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 大卒以上の対象者に実技を指導するため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(温帯気候) 気温(平均25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(SL 245 - 08 - D - 07)

調査者名: 森田 竜也

国名	職種 / 指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 工作機械 指導科目 プラスチック射出成形	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Plastic injection			2	21 / 2
	3			/	

プログラム番号・名 2450000000010 プロジェクト名
 中小企業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) メキシコ教育省 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education
	2) 配属先名 (日本語) ケタロ工科大学 (英語) Institute of Technology of Queretaro
	3) 任地 ケタロ州ケタロ市 首都(メキシコシティ)から 北 方向 200 Km 主要都市(ケタロ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年に設立した工科大。建築、エレクトロニクス、メカトロニクスを中心とし、産業技術、機械等の分野で公認の高等教育課程を有している。7ヘクタールの敷地を有し、約4000人が在学する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) メキシコは世界有数のプラスチック消費国であるがプラスチック加工分野での人材が不足し、裾野産業における設計・成形技術レベルが低いことから、生産が大きく立ち遅れている。また、産業分野の国際競争力強化が喫緊の課題になっており、特に当国の主要産業である自動車加工及び電子機器加工に必要なプラスチック部品加工技術については、日墨経済連携協定の下で我が国のメキシコへの投資拡大を進めるにあたって重要な要素の一つとなっている。ケタロ市内にはプラスチックに関連する約60の中小企業が存在するが、その品質はきわめて低い。よって同大学は、市内20の企業と提携し、学生及び教員により技術指導を行いたいと考えている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ケタロ工科大学においてプラスチック成形技術コースを開設するにあたり、プラスチック射出成形技術(金型設計も含む)について同大学の指導教官を育成する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プラスチック射出成形機。(200G以下のプラスチック部品を成形する。)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性(40歳、経験年数15年) 男性(23歳、経験年数2年) 男性(33歳、経験年数8年) 男性(41歳、経験年数15年)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● スペイン語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 指導者育成を行うため、相応の経験が求められる。 理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(温暖) 気温(5~33℃位) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---	--------------------------------------



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号(SL 315 - 08 - D - 03)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種 / 指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 金型			2	21 / 2
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Mold			3	/

プログラム番号・名 3150000000005 プロジェクト名
 中小企業振興および生産性向上

配属先概要
 1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Protection
 2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局
 (英語) National Learning Service, Regional Valle del Cauca
 3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市
 首都(ボゴタ)から 南西 方向 511 Km
 主要都市(カリ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
 4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1948年に設立された国立の職業訓練機関。全国に110以上の訓練センターがあり、商工業、農林水産業に関する職業教育から、技術者育成のための特定技術分野の短期コース等を開講している。運営資金は国および企業からの拠出金で賄われている。バジェ・デル・カウカ地方局は同県に6ヶ所あるセンターの運営全般の統括と商業、建築、工業自動制御・電気、工業技術開発支援センターにおける職業訓練を実施している。

要請概要
 1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 工業技術支援開発センターではプラスチック製品製造のために技術者育成及び各種形成技術開発のための金型から、機械製作の研究を行っているが、射出成形に関しての技術が不足しているため、企業側の要請に十分応えていない状況にある。そのため、プラスチック射出成形方式の技術の向上のための協力を求めて本件要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 噴射成形金型のデザインから金型作成、作成工程管理に至るまでの指導要領の作成支援。
 2. 工業技術支援センターのプラスチック工業分野の教官に対し、上記1の作業を実践を通して指導する。
 3. 同様のプラスチック工業分野の訓練は、カリ以外の他4地域のセンターでも実施しているが、これらセンターの教官に対しても上記2の支援を行う。
 4. ボゴタ、メデジン、カルタヘナの各センターやバジェ・デル・カウカ県内の企業家などに対し、ボランティア自身の経験等に基づき、最新技術、カリのセンターでの成果などをセミナーとして紹介する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ソフト(Solid Works Pro-engineering Master Cam)
 金型製作に必要な機材(整流器、施版、フライス盤、熱処理炉)。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センターの技術者5名。及びコースの学生20名が主たる指導対象。(技術者は大卒)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 大卒 機械工学
 学歴理由: 同僚の大半が大卒であるため。
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地況域
 気候(温帯) 気温(15~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 18)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種 / 指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 機械加工			2	21 / 2
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Production Mechanic			3	/

プログラム番号・名 4420000000002
産業近代化のための人材育成

プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局アレppo工業専門校 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Aleppo Industrial Insitute				
	3) 任地 アレppo 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
要 請 概 要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アレppo工業専門校(学生数約330人、教員約90人)には繊維、農業機械化、応用工学の学部がある。農業機械化学部の機械加工科(学生数約40人、教員約10人)では、最近の工作機械の電子化に対応するため、教育内容を改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、機械加工分野の特に実習に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したSV派遣を要請してきた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1.カリキュラムの改定、教材(特にコンピュータ制御の工作機械)の作成や改善を支援する。 2.実習内容・教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.教員とともに、学生と従来型の金属加工機械(旋盤、フライス盤、形削り盤など)での正確な金属加工技術やにコンピュータ制御技術を教えるなどの授業(理論や実習)を行う。 4.要請に応じて、ダマスカス、ホーム工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。				
要 求	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旋盤(ブルガリア製CU330、チェコ製Storebro3機)、フライス盤(ポーランド)、形削り盤(独製Klopp)等、その他機材の多くは1970年から80年代のもの。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員10人(男40~50歳代、専門学校卒以上) コンピュータ制御の工作機械に関する実務知識はほとんどない。従来型の金属加工機械には精通している。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 教員は専門学校卒以上のため			
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由: 業務に必要なため			
	理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)			
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)					



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号(SL 057 - 08 - D - 03)

調査者名: 野々部 誠

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
モルディブ	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102)	(長期のみ)	○ 2 年	1	21 / 1
	指導科目 冷凍機器・空調修理	● 新規	● 1 年	2	21 / 2
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning	○ 交替	○ ヶ月	3	/
	指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning Repair	1 代目			

プログラム番号・名 0570000000003 プロジェクト名
 職業訓練コースの質の向上プログラム

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) モルディブ高等教育短期大学 技術学部 (英語) Faculty of Engineering Technology, Maldives College of Higher Education
	3) 任地 北マレ環礁 マレ島 首都(マレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学部は1975年に所定の教育を修了した若者に対し、電気機器・機械整備等の職業訓練を実施するコースとして設立された。その後様々な職種を加え短期大学校の一学部として運営されている。現在も、2年間の短期大学コースのみでなく数週間～数か月の訓練コースを併設し、職業訓練校としても運営されている。年間予算89万USD(2008)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モルディブ国内産業の一翼を担う漁業において、漁船内の冷蔵(冷凍)設備は不可欠である。地方島の小規模漁船であっても釣上げた魚の貯蔵に氷が必要であり、多くの島に製氷機が設置されている。リゾート島における数千の部屋や、マレ島の事務所、住居にある空調装置は、数え切れないほどの台数である。それら装置が故障しても直ちに買い換えず、修理適応となる。定期的な保守管理で耐用年数が延びるため、当該技術者は引手あまたとなっている。しかしながら、同短期大学では、講師数が不足しており十分な技術者を養成できていないためSVの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生に対し冷凍・冷蔵機器、冷房装置の基本理論を講義する。 ・保守管理における留意点、管理方法について講義する。 ・可能であれば、保守管理・修理実習の講義も行う。 ・現行カリキュラムの改訂。 ・教職員に対し最新情報を提供し、また、OJTIによる教授技術の向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷蔵装置訓練モデル(Brodhead-Garrett Model 9551), 冷媒回収装置, 冷蔵庫・エアコンスケルトンモデル, 冷凍機理論教授モデル(冷媒の流れ, 圧縮装置, 液体冷却, 開放冷却等教授可能)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部スタッフ: 10名程度 同僚講師: 1名 学生: 高校1年修了以上	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 配属先受入条件
	・経験 指導経験 10年以上	経験理由: 指導内容が中級以上であるため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(27-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-----	--

要請番号(SL 224 - 08 - D - 10)

調査者名: 佐藤睦美調整員

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 冷凍機器・空調			2	21 / 2
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning			3	/
					年 月 日から

プログラム番号・名 貿易投資促進プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁
 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training-INFOTEP

2) 配属先名 (日本語) 北部地域事務所
 (英語) North Regional Office

3) 任地 サンティアゴ市
 首都(サント・ドミンゴ市)から 北西 方向 155 Km
 主要都市(サント・ドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同国内の労働市場に対し職業技術訓練を行い、人材養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを行っている。2007年予算約13億ペソ(約44億円)。首都に位置する本庁のほか、国内4か所に訓練センターを持つ。JICAの技術協力の他、フランス政府等からの援助がある。同庁全体で10名程度のシニアボランティアが派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 グループ派遣。無償資金協力「職業訓練庁機材整備拡充計画」により、約5億円の職業訓練用機材が平成13年度末に同庁に整備され、北部地域事務所にも冷蔵・空調の機材が設置された。現在同分野で講座が行なわれているが、特に業務用冷蔵・空調機器の設置・故障の原因検出及び冷蔵システムに関し、講座内容の充実を図りたいとして、当該分野の専門知識を持つシニア海外ボランティアの要請があげられた。現在、短期ボランティアが派遣され、市場調査・現況把握を行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 企業訪問による冷凍・空調機器の調査及び現状把握
 2. 同庁講師及び技術者を対象にした、1を基にした研修の実施
 3. 故障部分の修理方法及び設置方法のマニュアル作成(特に冷蔵システムが中心)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教材用冷房システム、業務用冷蔵庫(Farco社製)、エアコンユニット、コンデンシングユニット、コンプレッサ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 冷蔵・空調講座主任(男性、経験20年)
 講師他5名

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 スペイン語 (レベル: B)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 指導経験 10年以上 経験理由: 専門分野での指導が多岐にわたるため。
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等 形態 P 現職教員特別参加制度

概地況 気候(亜熱帯海洋性) 気温(18~31℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(SL 251 - 08 - D - 04)

調査者名: 綿引純男調整員

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パナマ	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 冷凍機器・空調			2	21 / 2	
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning			3	/	
	指導科目(英) Refrigeration & Air Conditioning					

プログラム番号・名 2510000000002 プロジェクト名 職業訓練人材育成プロジェクト
 経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Vocational Training Institute for Human Development(INADEH)
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁トクメン・センター (英語) INADEH - Tocumen Center
	3) 任地 パナマ市 首都(パナマ市)から 北東 方向 0 Km 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁は1963年に設立。2006年2月、現トリホス大統領政権下で再編され、現在に至っている。本部(トクメンセンター)に加え、パナマ国内各地に15の訓練センターを有し、工業、商業、農業・漁業、観光など幅広い分野で職業訓練を実施している。2008年度(1~12月)予算は、職業訓練庁全体で約91百万ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) <グループ派遣> 同訓練所の冷凍機器・空調コースには約20年前にJICA専門家が派遣され、その際に多数の実習機材も供与されている。現在も同訓練所では、これらの機材を活用しながらコースを実施しているが、システムが旧式であるため、近代的な機材保守管理への対応が困難となっている。従って、冷凍機器・空調の分野では、シーケンサー(自動制御)技術の指導が求められており、さらに大型設備の指導が必要とされている。		
	2) 期待される具体的業務内容 担当教員は日本での研修経験もあり、冷凍・空調に関する基本的知識はあるが、近年のコンピューター制御システムの知識等が乏しいため、シニアボランティアには以下の①②を中心とした業務が期待されている。 ①自動制御システム理論の指導 ②PLCプログラミングの指導 ③ホテル、大型店舗用冷凍・空調システムに関する指導 ④上記大型機材の基本的メンテナンス法の指導 ただし、訓練所には機材を所有していないので、外部の施設を利用。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 冷凍配管シュミレーター複数、ガス交換器、配管工事用機器等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同分野の管理職は、男性、学士、30歳代 教官クラスは、男性2名、高卒、40~50歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由:		
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-35) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号(SL 224 - 08- D - 05)

調査者名:佐藤睦美調整員

国名	職種/指導科目 (コード 3103)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 精密機器	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 計測器校正			2	21 / 2
	職種(英) Precision Instruments 指導科目(英) calibration			3	/

プログラム番号・名: 貿易投資促進プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁
 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training-INFOTEP

2) 配属先名 (日本語) 中央地域事務所
 (英語) Central Regional Office

3) 任地 サント・ドミンゴ市
 首都(サント・ドミンゴ市)から (中心地) 方向 0 Km
 主要都市(サント・ドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同国内の労働市場に対し職業技術訓練を行い、人材養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを行っている。2007年予算約13億ペソ(約44億円)。首都に位置する本庁のほか、国内4か所に訓練センターを持つ。JICAの技術協力その他、フランス政府等からの援助がある。同庁全体で常時10名前後のシニア海外ボランティア(SV)が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】平成12年度無償資金協力「職業訓練庁機材整備拡充計画」により、約5億円の職業訓練用機材が平成13年度末にINFOTEPに整備され、精密計測実習室も開設された。初代SVが同僚と精密計測の授業を受け持ち、テキストも作成した。今後は金属材料の基礎について技術移転を図る予定である。しかし、これらの技術を定着させるためには、最低3代の派遣が必要である。また、配属先が計測器の校正検定事業に取り組む方針を、正式に打ち出したため、進捗状況にもよるがこの活動にも取り組む。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 下記機器の利用技術にかかる技術指導と上記対象者に対する技術移転、他に実習プログラムの作成等
 2. 計測器の校正・検定事業の立ち上げ

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 三次元測定器、表面粗さ計、投影機、ハイトゲージ、測定(金属)顕微鏡、硬さ計、金相組織用研磨機、他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 機械科実習室室長と講師、男性

5) 業務使用言語
 ● スペイン語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 スペイン語 (レベル: B)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 指導対象者が、一部大卒以上である
 経験理由: 現場での実践指導のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輜 単車 自転車

研修等 形態 P 現職教員特別参加制度

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(18~33℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 10)

調査者名: 蔭山博之

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
タイ	職種 機械工学 (コード 3104)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 生産工学			1	21 / 2	年 月 から
	職種(英) Mechanical Engineering			2	/	
指導科目(英) Production Engineering	3	/				

プログラム番号・名
タイ その他プログラム

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) 泰日工業大学
(英語) Thai-Nichi institute of Technology

3) 任地 バンコク都スアンルアン区
首都(バンコク)から 北 方向 0 Km
主要都市(バンコク中心部)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
泰日工業大学は泰日経済技術振興協会(1973年にタイ・日友好とタイ産業界の人材育成を目的として設立された非営利団体)を母体として2007年5月に開校。工学部、情報学部、経営学部、大学院(MBA)を有している。初年度である2007年度の入学生は約450名。2008年度の入学生は約800人の見込み。教職員数は34人。大学の年間予算は約1億7千万円。学内には日本語、もしくは英語を理解する教職員が多い。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
泰日工業大学工学部は自動車工学コースと生産工学コースを有し、自動車、及び自動車部品の専門的知識を有するエンジニアの育成と製造工程や材料科学、品質管理等生産管理を担う技術者の育成を目指している。
SVには両コースの学生を対象に平面研削機やフライス盤の実習指導と部品設計、金型(特に自動車部品に限定はしない)に関する特別講義の実施が望まれている。
また、2009年6月には新実習室(主に金型に関する実習施設)が整備される予定であり、この点に関してもSVの助言が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
(1) 教員と協働し、旋盤機械、平面研削機、フライス盤などの機械加工の実習を学部生に指導する。
(2) 教員に対して、実習室のレイアウト、実習機材の管理方法について助言する。
(3) 学生への特別講義をおこなう。
* 期待されているテーマは「日本の生産現場の現状」「生産工程」「品質管理」「金型」「部品設計」等。
SVの有する技術に合わせて、大学側と調整する。
* 講義はタイ語での実施が望ましい。必要に応じ、現地にて大学側のサポートも相談可能。
* 実習指導はタイ語で実施する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
工作機械(旋盤5台、平面研削機2台、フライス盤5台)大半が中国製
今後、金型関連機器が整備される予定

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工学部長(60代、女性) 専任講師(男性9名)	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 活動上必要
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 活動上必要
 ・金型に関する知識、経験 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 045-08-D-08)

調査者名:多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 機械工学 (コード 3104)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 機械工学			2	21 / 2
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Mechanical Engineering			3	/
プログラム番号・名		プロジェクト名			
基礎教育・高等教育及び職業訓練等の充実を通じた人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education Culture and Science				
	2) 配属先名 (日本語) モンゴル科学技術大学 機械工学校 (英語) Mongolian University of Science and Technology School of Mechanical Engineering				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴル科学技術大学の17学校の一つ。それぞれの学校の予算は独立採算で、年間予算は約80万米ドル。 教授を中心に8チームがあり、輸送、産業機械、内燃機関、機械工学、空気・流体力学、自動車工学、機械加工工学、メカトロニクス等を教えている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校は旧ソ連時代のある特定分野に特化し、科目間の連携のない古い授業計画・カリキュラムで機械工学分野を学生に 教えており、卒業生が先進国に受け入れられない一つの理由になっている。学校の目標は、日本のような先進国に受け入 れられる幅広いメカニカルエンジニアを育成することにある。この目標を達成するためには、学校は経験不足であり、応用 のきくメカニカルエンジニアを教育するための、科目間の連携のある新しい授業計画・カリキュラムの開発支援のため、ボ ランティアが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 副校長のアドバイザーとして ・授業計画、カリキュラム概要の開発を支援する。 ・機械工学について、配属先の事業内容にある科目の中から、ボランティアの得意とする1科目を学生に教える。 ・講師が機械工学科目を英語で教えるのを支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、プリンター、スキャナー、その他機械(金属)加工に関する機器類など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 副校長一女性、30代 同僚一6人 女性一1人 男性一5人 30代~60代 指導対象:講師、院生、学部生		5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● モンゴル語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 機械工学		学歴理由:講義に必要		
	・経験 実務経験 5年以上		経験理由:活動に必要		
理由:					
理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 地 況 域	気候(大陸性気候) 気温(+30~-30℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄
 長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局長記入欄
 受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 1 日

要請番号(SL 327 - 08 - D - 02)

調査者名: 吉田 英之

国名	職種 / 指導科目 (コード 3104)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ペルー	職種 機械工学	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 機械工学			2	21 / 2	
	職種(英) Mechanical Engineering 指導科目(英) Mechanical Engineering			3	/	

プログラム番号・名 3270000000003 プロジェクト名
 中小企業支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) SENATI(工業関係職業訓練機構)
 (受入機関名)(英語) National Service for Training on Industrial Work

2) 配属先名 (日本語) SENATI(工業関係職業訓練機構) アレキパ・プーノ地区
 (英語) National Service for Training on Industrial Work - Area Arequipa Puno

3) 任地 アレキパ
 首都(リマ)から 南 方向 967 Km
 主要都市(アレキパ)までの交通手段及び所要時間(飛行機)で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ペルー南部のアレキパおよびプーノ両州の工業職業訓練を担い、昨年度は約5千名の訓練を行った(工業電子・電気、自動車整備、溶接、食品加工、工場経営等)。年間予算は約9百万ソレス(約3億3千万円)であり、そのうち約1/10を設備投資に充てている。職員数は150名(うち110名が技術職)。その他、外国からの援助はない。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ペルー南部ではメガプロジェクト(3年後完成予定の伯秘貫通道路、ダム建設を中心としたマヘス農業開発、アンデス地域産品輸出振興、鉱山開発他)が外資コンセッションを中心に展開されており、雇用創出と地域経済の活発化が期待されている。このような背景から高まる人材需要(工業分野)に対応すべく、既存の訓練コースの改善に着手することとなり、本要請に繋がった。なお、機材整備は自前予算の他、日秘見返り資金に申請する予定がある。
 本件はグループ派遣であり、同配属先には19年度3次隊(08年1月)で渉外促進、19年度4次隊(08年3月)でディーゼル機関(自動車整備)の各SVを派遣されている。

2) 期待される具体的業務内容
 数値制御工作(CAM, Interfaces PC, CNC, CAD-CAM)のプログラミングと操作について教官に指導・助言する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 (買い替え計画中) 訓練用マイクロ・プロセッサ TK85プロセッサ-INTEL8085, TKZ80 Zilog z80、デジタル回路、PC、訓練用エレベーター他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 技師(大卒)電気6名、電子10名
 技能者(高卒)電気3名 電子1名

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 スペイン語 (レベル: C)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地域 気候(温暖・乾燥) 気温(15~25℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 25)

調査者名: 千葉 善一

国名	職種/指導科目 (コード 3201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 電気・電子機器	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 気象ドップラー・レーダー			2	21 / 2
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Meteorological Doppler Radar			3	/

プログラム番号・名 **食糧安全保障プログラム** プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 首相府
 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office

2) 配属先名 (日本語) 水資源環境庁 気象水文局
 (英語) Water Resource and Environment Administration, Department of Meteorology and Hydrology

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、気象観測・予報及び河川管理、河川の流量観測予報を行い、その結果を政府機関、空港、電力会社、マスメディアを通して広く国民に伝えている。気象レーダーは、ビエンチャン国際空港近くに設置され、気象観測、予報業務に使用されている。ラオス全土には、21の主要気象観測所と29の地方気象観測所及び107の雨量観測所がある。日本の協力では、「気象監視網整備計画」、「気象水文業務改善計画」がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 観測体制と観測データ伝送網の脆弱さを改善するため、無償資金協力「気象監視整備計画」が実施され、通信インフラ網が未整備であること等を考慮し、広範囲をカバーし観測データが得られる気象レーダー及び関連コンピュータ処理システムが設置された。2006年からJICA技術協力プロジェクトが開始され、気象・水文に関わる情報が適切、かつタイムリーに収集、分析、提供できる体制構築に協力している。同プロジェクト内の気象レーダー維持管理に関する指導は2009年3月で終了するが、気象レーダー及びLinuxベースの関連コンピュータ処理システムの維持管理に関する成果定着・モニタリングのため、本要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
 1. プロジェクトで指導した気象レーダー運用維持管理・観測データ処理解析手法の定着度を調査し、評価する。
 2. 気象レーダー運用維持管理マニュアルの内容、使用状況を把握し、必要に応じ改訂を支援する。
 3. 気象レーダー運用維持管理基礎技術の研修に参加し、必要に応じアドバイスを行う。
 4. 気象レーダーの各機器性能測定、修理技術について指導する。
 5. 気象レーダーのデータ解析・評価及び最適化について指導する。
 6. 気象レーダーのデータ利用の可能性について、関係する機関等への技術支援を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 Cバンド、250KWドップラー気象レーダー装置一式、気象レーダーデータ処理のLinuxベース・コンピュータシステム5台、MTSAT衛星受信システム一式、性能点検の測定器一式、修理関連工具一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 計器課長(男性、50代)、技術者5名(男性4名、女性1名、40代2名、30代1名、20代2名)
 気象予報課長(男性、40代)、予報官7名(男性4名、女性3名、40代2名、30代1名、20代4名)

5) 業務使用言語
 ○ 英語 ()
 ● ラオス語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: メンテナンス技術を幅広く指導するため
 理由: レーダーを取り扱うために必要な知識のため
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

概地況 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(SL 024 - 08 - D - 29)

調査者名:千葉 善一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	○新規 ●交替 4代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 電子機器			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	21 / 2	
指導科目(英) Electronic Equipment	3	/				

プログラム番号・名 プロジェクト名
民間セクター強化に向けた国立大学支援プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Education

2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学工学部ラオス・日本技術研修センター
(英語) National University of Laos, Faculty of Engineering, Lao-Japan Technical Training Center(LJTTC)

3) 任地 ビエンチャン市
首都(ビエンチャン市)から 東 方向 3 Km
主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
2000年に草の根無償で設立された。電気・電子機器、コンピューター、運営管理/サービス部門から構成される。実習を伴う研修コースを運営し、工学部の授業で不足する実習経験を補い、実務に直接に貢献しうる人材の育成を行なっている。また、大学内だけでなく、電気・電子機器の修理、ソフトウェア開発、インターネットカフェ等を実施し、地域社会にも貢献をしている。これまでに計10名のSVを派遣している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
電子機器部門には、これまで3名のSVを派遣し、電気、電子機器修理に関する技術移転を行なってきた。従来の家電分野の修理技術に加え、工場など産業現場で必要とされる電子制御分野に関する技術移転が求められており、2代目のSVは電子制御の新規コースとして、デジタル技術、センサー制御、マイクロプロセッサ制御のコース、さらに現在派遣中の3代目SVはシーケンサ(PLC)制御コースの立ち上げ準備を行い、これら新規コースの確立に向け活動を行っている。しかし、電子制御関連トレーニングの技術移転には、まだまだ時間を要し、配属先のスタッフのみではコース運営はまだ十分にできないことから、継続派遣の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
1. 電子制御コース(デジタル技術、センサー制御、マイクロプロセッサ制御)の研修コースを継続的に支援する。
2. 産業用シーケンサ(PLC)制御の研修コースを配属先スタッフで運営できるようにスタッフの能力向上を支援する。
3. デジタルIC、又はマイクロプロセッサを使用した研修教材(ライントレース、アームロボット等)の作成を支援し、スタッフの知識、能力向上をはかる。
4. 簡易ロボット制御(例:ロボット・カー等)の教材の作成を指導する(年1回のロボットコンテストの参加有り)。
5. 制御プログラミング学習環境の整備を支援する。
※社会人対象に指導をする場合には土、日曜日の出勤もありうる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ICTトレーナー(CT321)、CT421 I/Fボード、CT421-01メカトロボード、CT421-02センサー制御、ポケコン(PC-G850V)10セット、PLC(CP1L-L)、CXプログラマー他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
センター長(修士、40代、システム分析、ネットワーク、英語可)
コース長(50代、電子機器の知識、修理)
スタッフA(大卒、20代、電子機器の知識)
スタッフB(大卒、20代、電子機器の知識)

5) 業務使用言語
○ 英語 ()
● ラオス語 ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由: 大学で活動するため
経験理由: 様々な電気、電子機器に対応する必要がある
理由:
理由:

・学歴 大卒
・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況

気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ派遣

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 239 - 08 - D - 01)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 訓練カリキュラム			2	21 / 2
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英) Electronic Apparatus			3	/
年 月 日から					

プログラム番号・名 2390000000006 プロジェクト名 訓練カリキュラム改訂
 中小・零細産業支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁ミラフローレス本部 (英語) Mira Flores Head Office
	3) 任地 フランススコ・モラサン県テグシガルバ市 首都(テグシガルバ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した、15才から21才までの青少年および社会人に対する職業訓練を全国規模で実施している。職員数(教員含む)は、約1000名。年間予算約15億円。米国と中米・ドミニカ共和国との自由貿易協定の発効を機に国内企業の競争力強化が急務となっており、市場のニーズに則したカリキュラムに改定するため、現在、SVグループ派遣を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) [グループ派遣] 同庁の実施する職業訓練内容は時代遅れのものになりつつあり、産業界等から市場のニーズに即した訓練の実施が強く望まれている。SVグループ派遣により、これまで「自動車整備」「金属加工」「溶接」「冷凍空調」及び「電気」の5学科で、新訓練カリキュラムの策定と、これに基づくマニュアル作成に協力している。新たに要請された「電子」科は、産業電子、家電、自動制御の3分野から成り、特に自動制御の分野でのSVの経験・知見が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・現状のカリキュラム・指導内容の実態調査及び市場のニーズ調査 ・INFOP(またはホ国)の当該分野における将来像を勘案しながら、改定カリキュラムの構想立案 ・カリキュラムの改定作業 ・改定カリキュラムに基づくマニュアル(教科書)作成 ・改定カリキュラムに基づく研修プランの策定、研修指導マニュアルの作成や実習教材開発への協力		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX、インターネット、コピー機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術教育部教育科課長 男性 40歳代	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 高等専門学校卒 電気・電子	性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上	学歴理由:
		経験理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 16)

調査者名: 島口秀男

国名	職種 / 指導科目 (コード 3201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 電気・電子機器	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 薬品分析機器の保守管理			2	21 / 2
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			3	/
	指導科目(英) Maintenance of Apparatus for Drug Analysis				年 月 から

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名

産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業農地改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform
	2)配属先名 (日本語) 獣医薬品局 (英語) Veterinary Drug Directorate
	3)任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は国内流通の動物薬品、ワクチンの品質管理及び製造、輸入許認可と獣医薬品に関する問題の総括、調査研究が業務である。品質管理部(ラボ)には、動物薬品品質管理課、ワクチン品質管理課、残留分析課があり、動物薬品品質管理が業務である。ラボには18名の獣医師と1名の薬剤師がいる。1995年、2000年に動物用医薬品品質改善とワクチン品質検査改善にJICAが専門家チームを派遣し、協力した。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 品質管理ラボには、過去のJICAの協力や自己予算で購入した多数の薬品分析機器が設置、稼働している。分析対象は抗生物質、ビタミン、抗菌剤、駆虫剤、微量元素などでHPLC、分光光度計、GC、GC-MS、原子吸光計などが使用されている。これらの機器の保守管理は専ら現地の代理店の技術者に頼っているが、タイムリーで高度な保守管理が期待できず、品質管理業務にしばしば支障を来している。このため分析機器の保守管理と、機器の適正使用についての助言と支援ができるSVの要請が出された。現在、動物薬品、ワクチン品質管理のSVが派遣(2007.3-2009.3末まで)されている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 薬品分析機器の保守管理について助言と支援を行なう。 2. 薬品分析機器の適正使用について助言と支援を行なう。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 HPLC、原子吸光計、紫外線光度計、ガスクロマトグラフィー、GC-MS、GCなど(SHIMAZUやJASCO製)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ラボの動物薬品品質管理課、残留分析課14名の獣医師と1名の薬剤師が対象(40歳前後が中心)、薬品分析の基礎技術・知識はある。英語での業務に支障はない。	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル: .)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 機器の保守管理経験が必要
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(砂漠性気候) 気温(0-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 139 - 08 - D - 09)

調査者名: 渡辺 和弘

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
サモア	職種 電気・電子設備 (コード 3202)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 空港電気設備			1	21 / 1
	職種(英) Electric and Electronic Equipment			2	21 / 2
	指導科目(英) Airport Electrical Engineering		3	/	日系/短期等 年 月 から

プログラム番号・名 124000000011 プロジェクト名
インフラ整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) サモア空港公団 (英語) Samoa Airport Authority
	3) 任地 ウポル島ファレオロ 首都(アピア)から 西 方向 30 Km 主要都市(アピア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1984年に設立された公団であり、サモア国内の空港の運営維持管理を行っている。ファレオロ国際空港は空の玄関口としてサモア経済の発展に重要な役割を担っている。日本からの援助として空港ターミナルビルの建設や地上管制装置供与、シニア海外ボランティア派遣等の実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 空港電気設備の運用保守面における現地技術者の知識が低く、また経験が浅いために、障害発生時の対応が迅速に行われない場合があり、総合的に管理指導する人材を養成する必要がある。前任者は、滑走路照明器具取替えに関する指導、現地技術者へのトレーニング、不具合調査と是正措置の提案など、電気設備に関する計画、指導、障害対応を実施している。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・空港電気設備(滑走路照明設備、ディーゼル自家発電装置、低圧送配電システムなど)の運用保守に関する助言、指導 ・現地技術者に対するメンテナンス技術トレーニング ・メンテナンス手順書など各種マニュアルの作成、整理		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 絶縁測定器、アーステスター、クランプメーター、照度計		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ(マネージャー、エレクトリシヤン、テクニシヤン):約13名、20-50歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 業務上、豊富な経験が必要
	・電気工事士	理由: 電気設備工事などの経験が必要のため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(SL 048 - 08 - D - 14) 調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 建設機械 (コード 3501)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 道路建機維持管理			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Construction Machinery			2	21 / 2	
指導科目(英) Construction machinery management	3	/				

プログラム番号・名 0480000000010 プロジェクト名 農村道路拡張プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業省
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture

2) 配属先名 (日本語) 農業局技術課中央機械ユニット
(英語) Central Machinery Unit, Department of Agriculture

3) 任地 ブムタン県ジャカール
首都(ティンブー)から 東 方向 257 Km
主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
ブータンは農村から幹線道路のアクセスが悪い、農作物の流通に制約があり、その改善が急務となっている。同配属先は、東部・中央部の農道建設を行っている県農業・土木建築課への建設機械貸し出し、修理、管理を担当し、農道建設に寄与している。無償資金協力により5億円相当の道路建機が多数供与されている。建機維持管理の短期SVが2007年11月まで派遣。年間予算は約340万ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2006年に無償援助で供与された農道建設機械は、ブータン東部を中心に利用され、農道拡張に寄与している。しかし、供与されてから2年近くが経過し、定期的なメンテナンスだけでは効率的に運用できないほか、重度な故障のトラブルシューティングも必要になってきている。そのために、同配属先は新しい整備工場を建設、本格的な修理を行うと同時に、効率の良い運用と、適切な管理・運営のためのシステム作りが必要になってきている。同配属先では、高度な修理技術が不足しており、管理システムも貧弱なため、SVの要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
・道路建機の定期的なメンテナンスと、修理のための標準パッケージを定着させる。
・トラブルシューティングやトレーニングにおいてアドバイザーとして協力し、計画に基づいた適切な運用と修理手順、評価、計画の見直しという一連の流れを支援する。
・上記の活動を通じて、作業工程と役割分担が明確になり、適切な運用と維持管理システムが定着、各建機のメンテナンス・修理記録が書類という形で管理され、計画に基づいた整備工場運営が可能となることが期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
Caterpillar エキスカベーター (320C, 311, 304), Caterpillar ブルドーザー (D6R), Kawasaki ホイールローダー, Sakai 振動ローラー

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
修理メカニック10名、オペレーター約50名(このうち1名女性)
年齢20~55歳、経験10~15年

5) 業務使用言語
● 英語
()
○ ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 機械工学 学歴理由: 機械全般の知識が求められる
 経験理由:
 ・ マネージメント7年 理由: 修理だけでなく、管理能力も必要
 ・ 技術経験15年 理由: サービス技術や品質保証の経験が求められる

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車

概地況域 気候(寒冷) 気温(-5 - 25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(SL 463 - 08 - D - 03)

調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種 / 指導科目 (コード 3501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エジプト	職種 建設機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目 建設機械電子ユニット整備			2	21 / 2
	職種(英) Construction Machinery			3	/
	指導科目(英) Maintenance of Construction Electronics				年 月 日から

プログラム番号・名 4630000000024 プロジェクト名
 輸出振興・産業育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 住宅公益事業新都市開発省 (受入機関名)(英語) Min of Housing, Utilities	
	2) 配属先名 (日本語) 建設機械トレーニングセンター (英語) CETC	
	3) 任地 ラマダン十日市 首都(カイロ)から 北東 方向 50 Km 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年日本の無償資金協力【施設建設および機材供与合計約16億円】により、各種建設機械の運転、整備分野における技能者、技術者を養成する目的で設立された建設機械訓練センター。現在までに日本の技術協力【長期専門家8名、短期専門家5名、研修員受入20名、機材供与1.7億円】が実施されてきたほか、パレスチナ向け、イエメン向け第三国研修にかかる協力実績もある。現在2名のSVが派遣されている。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本の技術協力プロジェクトは当初目標を達成し1994年に終了。1998年から1年間のアフターケア協力終了後も国内向け技術者訓練を行う一方で、2007年まではイエメン向け第三国研修を実施し良好に運営されてきた。時代のニーズとともに研修ニーズが変わってきたことやアフリカから研修生を受け入れていることから、よりきめ細かい研修を実施できるように現地スタッフの再訓練、教材、カリキュラムの見直しを図りたいとしてシニア海外ボランティアの派遣を要請してきた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・各種研修ニーズに応じた建設機械の電気系統に関する研修内容の見直し、現地スタッフの再訓練、教材の見直し。 ・現地スタッフへの建設機械の電気系統整備の能力向上を図る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 建設機械一般、建設タワークレーン等	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長【男性 50代】 技術者【男性 3名】	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由:	
	・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(半砂漠) 気温(4-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 6 日

要請番号(SL 057 - 08 - D - 02)

調査者名:野々部 誠

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 船舶機関	● 新規 ○ 交替 1 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 船舶エンジン整備			2	21 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Engine Repair and Maintenance			3	/

プログラム番号・名 0570000000003 プロジェクト名
職業訓練コースの質の向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) モルディブ高等教育短期大学 技術学部 (英語) Faculty of Engineering Technology, Maldives College of Higher Education
	3) 任地 北マレ環礁 マレ島 首都(マレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同学部は1975年に所定の教育を修了した若者に対し、電気機器・機械整備等の職業訓練を実施するコースとして設立された。その後様々な職種を加え短期大学の一学部として運営されている。現在も、2年間の短期大学コースのみでなく数週間～数か月の訓練コースを併設し、職業訓練校としても運営されている。年間予算89万USD(2008)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 島嶼国であるモルディブにおける船舶は、移動手段のみでなく生活の糧を得る漁業、物品の輸送手段として不可欠である。特に人々と生活用品を運搬するドーナと呼ばれる小型フェリー及び漁船が国内に就航している船の大部分を占めている。また、リゾート島と空港間には船外機付きのモーターボートも多く就航している。これら船舶エンジンの修理・整備は、安全な運行に不可欠であるが、正しい知識と技術を持った技術者がまだまだ不足しており、同短期大学における技術者養成が必要であるものの、講師が不足しており十分な技術者を養成できていないためSVの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・船舶エンジンに関する基礎知識から各エンジンの出力特性・適応船種等に関する講義をする。 ・船内機関はヤマハ社製、船外機はヤマハ社製が多数を占めている。 ・修理、整備の実習を行う。 ・現行カリキュラムの改訂。 ・教職員に対し最新情報を提供し、また、OJTによる教授技術の向上を図る。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用エンジン(船内:ヤマハ、VOLVO、CATERPILLAR. 船外:ヤマハ、Johnson) インジェクションテスター(Bosch)、燃料ポンプテスター(LESLIE HARTRIDGE)		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部スタッフ: 10名程度 同僚講師: 1名 学生: 中学1年修了以上		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	- 学歴 専門学校卒		性別理由:	
	- 経験 指導経験 10年以上		学歴理由: 配属先受入条件 経験理由: 指導内容が中級以上であるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(熱帯モンスーン気候) 気温(27-32℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 4 日

要請番号(SL 242 - 08 - D - 04)

調査者名: 西川 知子

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイ カ	職種 船舶機関	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 船舶機関			2	21 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engineering			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 2420000000002 プロジェクト名
 職業教育関連キャンシティ開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 運輸公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Works
	2) 配属先名 (日本語) カリブ海事学校 (英語) Caribbean Maritime Institute (CMI)
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 南 方向 42 Km 主要都市(キングストン中心地)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 学校全体としてフルタイム/パートタイムを併せては250名の学生が在籍しており、航海・機関・国際運輸ならびにIMO対応安全コースで学んでいる。過去、電子工学、漁具漁法、船舶機関(2名)、グループ・コーディネーターが派遣された。2006年5月、フォローアップ協力(機材供与・技術者派遣)により小型漁船(練習船)を供与し、同年7月にマグロ延縄漁の操業指導を実施済み。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 過去、漁業教育、電子工学、船舶機関、グループ・コーディネーターのSVが派遣された、現在、海事学校としての機能を強化しているが、経験のある航海科の教員が居ないことから、今回の要請に到った。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先は慢性的に人材/機材/資材不足であるが、前任者は当国/配属先の状況にあわせつつ、LNG船/環境と海運産業の教材や実習船用記録簿の作成、機関室シュミレーター室のトラブルシューティングなどをカウンターパートとともに取り組んでいる。前任者によって作成された教材等を使用し、生徒へ直接指導すると同時に、カウンターパートの能力向上を支援することが期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機関室シュミレーター TRANSAS MARINE LTD./ERS4000		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先: 学校長、学科長、各科教員、事務員他 航海科の講師(男性)が同僚となる。 学生 : 250名(男女比7:3) 高校卒業程度。年齢層は幅広い。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 大卒 業務関連分野	性別理由:	
	・経験 指導経験 5年以上	学歴理由: 配属先が大学に準ずる教育機関のため。	
	・普通自動車免許	経験理由: 学生への直接指導が求められるため。	
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輛 ○単車 ○自転車		P N	

概地況域	気候(高地熱帯性気候) 気温(28 °C位)	電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし)	水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄
 グループ
 派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号(SL 251 - 08- D - 16)

調査者名: 綿引純男調整員

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 船舶機関	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 船舶機関			2	21 / 2
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engines			3	/

プログラム番号・名 経済振興及び基盤整備プログラム
 プロジェクト名 海事大学人材育成

1) 受入省庁名(日本語) パナマ国際海事大学
 (受入機関名)(英語) International Maritime University of Panama

2) 配属先名 (日本語) パナマ国際海事大学
 (英語) International Maritime University of Panama

3) 任地 パナマ市
 首都(パナマ市)から 中心 方向 0 Km
 主要都市(パナマ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は、旧パナマ航海学校を母体に2005年12月に新設された国立大学である。学生は2007年から航海学部、海洋学部、海運学部、水産学校の1年の各学部一般教養課程をへて、専門課程に進む。外国からの援助は、台湾の交友国立海洋大学との姉妹校提携、米国の海洋生物研究所との提携、中国の民間会社から機関訓練用設備がある。2007年度予算はUS\$490万ドルで、2006年度の約8倍となった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【SVグループ派遣】パナマ国際海事大学の前身であるパナマ航海学校には、93年～00年にかけて技プロ「航海学校強化」が実施され、技術面・機材面での協力が実施されている。その後は、SV(航海科、機関科)による技術支援が続けられている(現在は2名のSVが活動中)。本要請は、大学機能拡張とその支援のため、機関科SVの継続とあわせ、水産関係SVと渉外促進SVの要請の一つとしてあげられたもの。各専門の協力だけでなく、大学全体として今後必要と見込まれる教育課程でのカリキュラムや授業内容の作成・改善に必要な支援が要請されている。

2) 期待される具体的業務内容
 パナマ国際海事大学は2006年1月よりその運営が開始されたものの、前身のパナマ航海学校で実施されていた航海科と機関科以外は新設され、一般教養課程を経て、専門課程は2008年より開講される。
 その中で、本要請では、以下が求められている。
 ① 技プロ「航海学校強化」時のエンジンプラントを使った実習授業の継続支援とプラントのメンテナンス指導
 ② 比較的若い機関科教官に対するレベルアップ指導とカリキュラムへの助言
 ③ 日本の船会社での乗船実習の継続実施への支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ディーゼルエンジンプラント(赤坂600馬力、水制動機等一式を含む)、発電機並行運転訓練装置(テラサキ)、自動制御訓練装置、ボイラ訓練装置(ボルカノ)、他

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機関科科长、34歳、リオデジャネイロ商船大学卒 専任講師2名、30歳代、商船大学と専門学校卒 非常勤講師等4名	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 大卒 機械工学
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

要請番号(SL 251 - 08- D - 03)

調査者名: 綿引純男調整員

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パナマ	職種 船舶機関 (コード 3601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 船外機保守			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Marine Engines			2	21 / 2	
指導科目(英) Outboard Engines	3	/				

プログラム番号・名 2510000000002

プロジェクト名 職業訓練人材育成プロジェクト

経済社会の持続的成長のための人材育成プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練庁 (受入機関名)(英語) National Vocational Training Institute for Human Development(INADEH)		
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練庁 エル・ボンゴセンター (英語) INADEH - El Bongo Center		
	3) 任地 ベラグアス県モンティホ市 首都(パナマ市)から 南西 方向 250 Km 主要都市(サンティアゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練庁はパナマ国内各地に15の訓練センターを有し、工業、商業、農業・漁業、観光など幅広い分野で職業訓練を実施している。配属先は地方の小規模センターであるが、こと漁業に関しては中心的な役割を果たしており、船外機保守管理コースは全国を対象に実施している。2008年度予算は、職業訓練庁全体で約91百万ドル、配属先の予算は300千ドルであるが、施設改修費として別途500千ドルが配分されている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ＜グループ派遣＞'07.3～'09.3まで、前任(指導科目は同一)のシニアボランティアが活動中で、環境に配慮した船外機の普及を目指し、4サイクルエンジン船外機の保守管理コースを実施している。パナマでは、約2万台の船外機が利用されており、その内約18,000台が2サイクルエンジンである。混合オイルを排出する構造のため、環境への負荷が大きい。4サイクルエンジンは環境に優しく燃費も良いため、ガソリン価格高騰の現在、導入する価値は高いが、販売価格の高さと維持管理の知識が普及していないことが問題となっている。これを払拭するため、より多くの関係者に対して講習会を実施する必要がある。		
	2) 期待される具体的業務内容 カウンターパートは大卒(工学士)であり、SVとの2人三脚で、精力的に実習を実施している。しかし、4サイクルエンジン船外機の経験が不足している事と、コンピュータ制御エンジンの知識に乏しく、引き続き支援を求めている。 ① カウンターパートと共に、4サイクルエンジン船外機の保守管理コースを実施する。 ② 講義に関するアドバイスと実習展開法の指導 ③ コンピュータ制御エンジンの理論・実習への助言 ④ エル・ボンゴセンターのみならず、各地のセンターへの出張講習の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2サイクル及び4サイクル船外機、電子制御診断PC、他		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:センター長(男性、50歳代) カウンターパート:男性1名(40歳代、工学士、職業訓練庁での実務経験12年)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: C)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 教官及び学生に対して指導を行うため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-35) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号 (SL 033 - 08 - D - 02)

調査者名: 古川 寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
中華人民共和	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自動車整備教育			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
指導科目(英) Automobile Maintenance teaching	3	/				

プログラム番号・名 0330000000007 プロジェクト名
 両国民の直接交流支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 広西自治区科学技術庁 (受入機関名)(英語) Guangxi Science and Technology Department
	2) 配属先名 (日本語) 桂林高級技工学校 (英語) Guilin High-quality Technicians' School
	3) 任地 広西自治区南寧市 首都(北京)から 南西 方向 1800 Km 主要都市(桂林)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 桂林高級技工学校は桂林市政府によって設立された国家級重点高級技術学校。17の専攻科があるが、このうち自動車整備、電子、デジタル制御、観光ガイドに力を入れている。在校生3500名。予算は公表していない。また、外国からの援助は受け入れていない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備科は学生800名、教員20名を擁し、桂林地区の経済発展に適應する人材を輩出することを目指している。当科がスタートしたのは2007年。受け入れているのは高校卒業レベルの学生。3~4年制。日本からの技術者を迎え、新しい自動車修理・整備技術とその教育方法を取り入れるため、ボランティア要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 中国JICAボランティア活動は両国民の直接交流支援を目的としている。以下の業務を行ないつつ、日本と中国の交流の一助となることが求められている。 1. 同僚への技術・授業アドバイス。 2. 学生への実技を中心とした授業担当。 3. 日本の新しい自動車整備技術の紹介。 技術指導とともに、授業指導も求められている。また、実際に学生への授業も求められていることから、工業高校等での授業経験のある方が望ましい。なお、学校には各種実習機材があるが、しっかりと使われていない。これらを使える人材が望ましい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用車30台。実習用エンジン。四輪制御系統実習機。変速機実習機。ディーゼル発動機実習機。ガソリン発動機実習機。電動動力制御系統実習機。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は男性。専門学校または大学卒。自動車関連業務従事経験6年以上。	5) 業務使用言語 ● 中国語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 専門学校卒	学歴理由: 業務を実施するために必要
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 業務を実施するために必要
	・自動車整備士 (G-D) 2級	理由: 業務を実施するために必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地域況	気候(温帯) 気温(-5度~40度℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 12)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 自動車整備	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 廃棄物収集車保守			2	21 / 2	
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/	

プログラム番号・名 045000000011 プロジェクト名
都市環境改善プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ウランバートル市役所 (受入機関名)(英語) Municipality of Ulaanbaatar City
	2) 配属先名 (日本語) 都市保全公共施設庁 (英語) City Maintenance Public Utilities Agency
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 中心 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は2006年12月に都市整備課から都市保全公共施設庁に昇格した。同庁の総員45名。ウランバートル市の廃棄物処理を専管している。問題の長期的解決のため、2004年からJICAは開発調査を行い、2020年を目標に廃棄物処理対策マスタープランを策定した。現在、JOCV1名(環境教育)が配属されている

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは近年ウランバートル市に人口が集中し廃棄物による環境汚染が大きな問題となっている。長期的問題解決のためJICAの支援で2020年を目標としたマスタープランを策定した。現在、ゴミ収集を都市整備公社が行っているが、収集、運搬機材は老朽化している。このため、川崎市等から収集車輛が15台無償供与され、今後も新たな車輛、重機等の供与(車輛30台、重機8台程)が計画されている。気候と道路条件の悪い当国では車輛の適切なメンテナンスは、ゴミの収集、運搬を効率的かつ継続的に行う上で不可欠である。この分野にたずさわるスタッフへの適切な技術指導のためシニアボランティアの要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 ゴミ収集車輛と重機保守管理の指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、電話、机、パソコン等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者は、指導エンジニア部長(大卒)及び車輛等運転手20名程。	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 十分な経験は不可欠	
・ 2 級整備士免許 (G・D)	理由: 指導に不可欠		
理由:			

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○單車 ○自転車			

概地況	気候(大陸性) 気温(-30/+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(SL 048 - 08 - D - 15) 調査者名: 遠藤 のり子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自動車整備実習			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
指導科目(英) Automobile maintenance exercise	3	/				

プログラム番号・名 048000000011 プロジェクト名
 人材育成・雇用促進プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 労働人材省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour and Human Resources (MoLHR)

2) 配属先名 (日本語) サムタン職業訓練校
 (英語) Samthang Vocational Training Institute

3) 任地 ブナカ県サムタン
 首都(ティンブー)から 東 方向 75 Km
 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 2002年労働人材省人材局管轄の自動車整備職業訓練校として新設された。自動車整備技術者養成コース(2年)と職業運転手養成コース(6~9ヶ月)があり、学生は10年生卒業者(日本の高1程度)が主対象である。年間予算は約19万ドル。同配属先には自動車整備技術者養成コースに自動車修理の座学を受け持つSVが2007年10月まで派遣中である。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ブータンは農業国であるが、近年の産業化および人口増加により、若年層の失業増加が社会的問題となっている。その対策としてブータン政府は9校ある職業訓練校の充実に力を入れており、無償資金協力により約4億円が投入予定である。現在派遣中のSVにより自動車整備の座学に関する技術移転は2名のカウンターパートに十分引き継がれたが、自動車整備の実習を指導できるインストラクターがいないため、実習指導のためのSV派遣要請となった。生徒への授業数は月~金で週30時間、カウンターパートおよびインストラクターへの授業は土に4時間実施されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・サムタン自動車整備職業訓練校における生徒への自動車修理技術全般の実習
 ・同校におけるインストラクターへの自動車修理技術に関する指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 インド製自動車修理一般機材(圧力・寸法などの測定器具、作業用工具など)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 校長は50歳代、現在のカウンターパートは自動車整備コースの主任で30歳代であるが、座学担当となるため、実習担当のカウンターパートは未定。

5) 業務使用言語
 ● 英語 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 学生・インストラクターへの技術指導のため
 ・2級整備士(G・D) 理由: 広い知識が必要とされているため
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概地況

気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5~30℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 6 月 17 日

要請番号(SL 139 - 08 - D - 08)

調査者名: 高木哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
サモア	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 6代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 自動車整備			2	21 / 2
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英) Automobile Maintenance				年 月 日から

プログラム番号・名 1390000000004 プロジェクト名
 職業技術教育訓練改善プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2)配属先名 (日本語) ドンボスコ職業訓練校 (英語) Don Bosco Technical Centre
	3)任地 アピア市アラファ 首都(アピア市中心部)から 南西 方向 3 Km 主要都市(アピア中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.15 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はカトリック系の職業訓練校であり、ドロップアウトした学生のためのセカンドチャンスのための訓練施設。4年制の学校であり、1、2年時は一般教養を修得し、3、4年時に各専門コースにて専門技術を学ぶ。学生の卒業後の就職以外にも地方に戻って自立していくための教育にも力を入れている。学生数は250名、教員数25名(専門20名、一般教科5名)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はサモア国立大学技術学院を通じた技術教育を補完する教育施設として、現在技術者の人材育成を主に実施している職業施設である。後任は現在派遣中のシニア海外ボランティア(SV)が実施している上級学年への実習を中心とした授業及び同僚へのOJTを継続して実施し、配属先全体のレベルアップを図ることを期待されている。同僚は、主に同校の卒業生で実務経験が不足している。日本車を中心に中古車が多く、パーツ調達が困難な状況の中で工夫しながら技術指導をすることにより、同僚及び学生のレベルアップをすることが期待されている。また、基礎的な二輪車、芝刈り機、自家発電機(小型ディーゼルエンジン)の維持管理指導も求められる。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 上級学年(3、4年生)への授業担当(週20コマ)及び同僚への指導 2. 配属先で使用可能な実習マニュアルの作成 3. 配備されている機材、教材の維持管理 4. サモア技術職業訓練校協会(SATVETI)への助言 5. テスター無しの応用診断技術指導 6. 実習場(サービス工場)の管理・運営指導		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般工具、ピット、テストベンチエンジン(トヨタ3A型)、エンジンチューンアップテスト、ホイールアライメント機器(CCKゲージ、ターンニングラジアスゲージ、トーインゲージ、簡易型サイドスリップテスト)		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚2名(20代後半~30代) 上級学生(男性:18~20歳):理数科のレベルが低く、英語が殆どできないので、ボランティアの創意・工夫が必要となる	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒	学歴理由:学校にて講師として指導するには必要
	・経験 実務経験 15年以上	経験理由:学生及び同僚教師へ指導するには必要
	・コンピュータの知識	理由:コンピュータ制御装置の故障診断に必要
	・2級自動車整備士(G・D)	理由:実技指導するために必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

概地況	気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

グループ
派遣

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号(SL 224 - 08 - D - 08)

調査者名:丸田隆弘調整員

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
ドミニカ共和国	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV 日系/短期等		
	指導科目 自動車整備			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
指導科目(英) automobile maintenance	3	/				

プログラム番号・名 貿易投資促進プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁
 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training- INFOTEP

2) 配属先名 (日本語) 北部地域事務所
 (英語) North Regional Office

3) 任地 サンティアゴ市
 首都(サント・ドミンゴ市)から 北西 方向 150 Km
 主要都市(サント・ドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 .2 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同国内の労働市場に対し職業技術訓練を行い、人材養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを行っている。2007年予算約13億ペソ(約44億円)。首都に位置する本庁のほか、国内4か所に訓練センターを持つ。JICAの技術協力の他、フランス政府等からの援助がある。同庁全体で常時10名前後のシニア海外ボランティア(SV)が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】 当国を走っている車の大半が日本車である、それらの車両には年々高い技術が施されており、各パーツ類の進歩にも目を見張るものがある。INFOTEPとしてはこのような目覚ましい技術向上に応じていかなければならない。当国の車両整備は経験と感に頼る部分も多く、日本では一般公道を走る事ができない整備状態のものもあるが、INFOTEPが受け入れている学生は民間企業からの派遣も多く、質の高い整備技術の指導が要求される。また前述のとおり当機関はその高い技術を提供する義務があるため、本要請は緊急の課題である。

2) 期待される具体的業務内容

1. 北部事務所で現在使われている教材の改善のための助言をする。
2. 自動車科の指導教官に対して自動車整備のセミナーを開催する。
3. 北部事務所と連携関係にある一般の自動車整備工場や団体に対して自動車整備のセミナーを開催する。
4. それら整備工場や関連団体を訪問し、技術向上の助言を行う。
5. オートマチック・トランスミッションの分解・組み付け指導。
6. ディーゼル・エンジンの分解・組み付け指導。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教材用ディーゼル・エンジンモデル、実習用インジェクター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者 カウンターパート 1名男性 自動車科教師、一般自動車整備工場の整備士	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☑ スペイン語 (レベル: B)
---	--------------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 ・ 自動車整備士3級G 理由: 指導・実習するため必要
 理由: 構造機能について知識を要するため。

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況域 気候(熱帯海洋性) 気温(22~35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 30 日

要請番号(SL 239 - 08 - D - 09)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目 自動車整備	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2
			3	/	年 月 から

プログラム番号・名 2390000000006 プロジェクト名 中小・零細産業支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国立職業訓練庁
(受入機関名)(英語) National Institute of Vocational Training (INFOP)

2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁 ミラフローレス校
(英語) Miraflores Headquarter

3) 任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルパ市
首都(テグシガルパ市)から 中心 方向 0 Km
主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1972年に創立された職業訓練機関。初等教育を終了した15歳から21歳までの青少年および社会人に対する職業訓練を実施している。約15億円の予算規模で4つの地域で職業訓練を行っている。職員数(教員含む)は、約1000名。米国・中米カリブ地域自由貿易協定締結により、企業側からは国際競争に耐えうる人材育成への期待が更に高まっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
前任者は、大型車両の指導を主に行った。同校ではSVグループ派遣によるカリキュラム改善プロジェクトが展開中で、自動車整備科の新カリキュラムの改訂が終了し、今後教科書作成の段階に移行する。新カリキュラムでは、カーエアコン及びオートバイ整備等が新たに導入されており、これら分野への技術的アドバイスが期待されている。また、職業訓練の現場での活動から得られる情報・問題点などを、グループ派遣のボランティアにフィードバックするなどして、随時カリキュラムや教科書の改訂に反映させていくことも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容

- ・カーエアコンの整備及び理論指導
- ・オートバイの整備及び理論指導
- ・その他安全作業、5S等、当国には未だ根付いていない環境作りへの支援
- ・カリキュラム改善プロジェクトグループ派遣との連携による、カリキュラム改善、マニュアル作成等への貢献

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
タイヤチェンジャー、ホイールバランサー、アライメントテスター、プレーキテスター、スピードテスター、サイドスリップテスター、実習用車両等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター10人、男 30歳~50歳 職業訓練校卒程度の学歴	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由:
理由:
理由:

・経験 実務経験 10年以上
・ 2級整備士 (G/D)

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

概地 気候(亜熱帯気候) 気温(17~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 306 - 08 - D - 06)

調査者名: 横島 賢太郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ボリビア	職種 自動車整備 (コード 3701)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 自動車整備(コチャバンバ校)			2	21 / 2	
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/	
	指導科目(英) Automobile Maintenance					

プログラム番号・名 30699999999999999999 プロジェクト名
 ボリビア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) The ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) エルパソ工業技術訓練校 (英語) industrial school of ELPASO city.
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス)から 南東 方向 300 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は教育省の傘下にある教育機関であるが、教育省からは教職員の給与のみ賄われている。設立当初はカナダの支援があったが、現在皆無である。約5年前に同分野で協力隊員が派遣され指導を行っていた経緯があり、技術の進歩に伴い、特にAT車の整備に知識と経験のあるSVを熱望している。1年生から4年生まであり、1クラス約30~40人である。運営は主に生徒の学費で賄われており、前年予算は約5万3千US\$/約6百万円

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内の自動車保有台数は増加傾向にあるが、輸入中古車が市場の多くを占めている。正規輸入代理店は新車しか扱わないため、多くの独立系サービス工場が国内各所に多数存在する。他方、卒業生の多くは、機械工としてこれらのサービス工場に就職しているが、近年、自動車の技術革新に伴い、最新技術についてのニーズも高い。こうした状況に対応すべく、同校では、AT車、ディーゼル車に関する技術・知識、サスペンションシステム等についての授業も実施しているが、講師陣も必ずしも十分な知識、経験を有していない。このため、新しい技術についても教師陣や生徒に対し、指導、助言を行える人材を確保すべく本件ボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 同校自動車整備科の教師陣及び生徒を対象に、以下の活動を行う。 ■AT車に関する整備技術の指導(理論、実習)。 ■サスペンションシステムに関する指導(理論、実習)。 ■電気制御燃料噴射装置(ガソリン・ディーゼル)に関する指導(理論、実習)。 ■日本の最新技術情報の紹介	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、実習室、実習用車両、工具類	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備学科 技師 男性1名 レベルは中級程度	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由		

資 格 条 件	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	・ 自動車整備士 (G/D) 2級以上 理由: 指導者として必須 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車両 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(亜熱帯性気候) 気温(20~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 12)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 自動車整備	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 自動車エレクトロニクス			2	21 / 2	
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Auto Electronics			3	/	

プログラム番号・名 4429999999999999 プロジェクト名
シリア その他プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social and Labor		
	2) 配属先名 (日本語) UNRWAダマスカス職業訓練校 (英語) UNRWA Damascus Training Center (DTC)		
	3) 任地 ダマスカス市 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国連パレスチナ難民救済機関(UNRWA)が運営するDTCは1961年から、パレスチナ難民で入学を希望し、かつ一定の学力を備えた若者の職業訓練を行っている。技能コース(入学資格: 中学卒で19歳まで)と準専門コース(高校卒で22歳まで)があり現在の訓練生982人、職員数142人。これまで日本政府は、実習棟の建設・改修、機材供与、研修員受入、専門家やSV派遣等を実施して協力している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 DTCでは指導員が毎年市場調査を行い新コース設立や教科内容の改善をしているが、技術革新には追いつかないのが現状である。特に大量の電子制御装置搭載自動車の故障診断は、自動車エレクトロニクスの理解なしには不可能であり、訓練内容を常時改善する必要がある。2004~6年にSVが派遣され、電子制御式エンジン制御装置に関する指導や教材作成を行い、指導員の技術が大幅に向上した。労働市場に適合する人材育成のため、内容を電子制御式エンジン技術を主としたものにする計画であり、このため指導員の更なる技術向上が重要であり、自動車エレクトロニクス技術に豊かな実務経験のあるSVを要請することとなった。		
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 訓練生に自動車制御技術、特に電子制御式(エンジン制御装置、燃料噴射装置、自動変速機)技術に関する実習を行なう。 (2) 指導員の自動車制御技術向上のため、指導書の作成、セミナーや実習を通じた支援をする。 (3) 自動車制御の新技术に関する教材作成、現行教材の見直し、改訂について支援をする。 (4) 設備・工具等のメンテナンス方法についてアドバイスをする。 (5) 指導員や訓練生とともに企業訪問をして労働市場調査を行なう。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Car motor with EFI & ECU(4cylinder), Power supply, Ammeter, Distributor, Door & Center pillar, etc		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上級指導員50歳代、大卒、電気エンジニア、英語可、理論指導員40歳代、短大卒、電気エンジニア、英語不可、実技指導員2名40~50歳代、DTC卒、英語不可、EFI制御基本的知識ある。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 男性	性別理由: 指導対象は全員男性イスラム社会の慣習のため	
	・経験 指導経験	学歴理由: 経験理由: 指導員を指導するため 理由: 理由:	
	活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 P	現職教員特別参加制度
概 地 況	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 20)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV 日系/短期等		
	指導科目 自動車整備(ホムス)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
	指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/	

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局ホムス工業専門校 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Homs Industrial Insitute
	3) 任地 ホムス 首都(ダマスカス)から 北 方向 160 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホムス工業専門校(学生数約400人、教員約70人)には食品、応用科学の学部がある。応用科学学部の自動車科(学生数約95人、教員約10人)では、現在の自動車整備に関する教育内容を電子制御に対応したものに改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、自動車エレクトロニクスに関する実習教育に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したボランティア派遣を要請してきた。		
	2) 期待される具体的業務内容 1.自動車エレクトロニクスを取り入れたカリキュラムの改定、教材の作成や改善を支援する。 2.実習内容・教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.教員とともに学生に自動車エレクトロニクスに関し映像などを使用した授業(理論や実習)を行う。 4.要請に応じて、アレppo、ダマスカス工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 80年代の16Valve EAI(トヨタ)、従来型のエンジン、トランスミッションなどは多数あるが、電子制御式のもの現時点では無い。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員10人(男40~50歳代、専門学校卒以上) 自動車整備(機械関連)の知識はあるが、自動車エレクトロニクスの知識ほとんど無い。			5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野			学歴理由: 教員は専門学校卒以上のため	
	・経験 実務経験 5年以上			経験理由: 業務に必要なため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号(SL 442 - 08 - D - 21)		調査者名: 島口 秀男				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 自動車整備(ダマスカス)			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	21 / 2	
指導科目(英) Automobile Maintenance	3	/				
プログラム番号・名 4420000000002 産業近代化のための人材育成		プロジェクト名 職業訓練教育を通じた人材育成支援				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry					
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練局ダマスカス工業専門校 (英語) Directorate of Vocational Training and Qualification, Damascus Industrial Insitute					
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練局では、全国に4つの訓練センター(中卒以上対象、9か月コース)と工業専門校(高卒対象、2年コース)で職業教育訓練を行っている。訓練センター(全訓練生約4000人、教員約300人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、英語、秘書のコースがある。工業専門校(全学生約1200人、教員約200人)には、コンピュータ、電気、電子、自動車、繊維、金属加工、化学、食品等の学部がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダマスカス工業専門校(学生数約500人、教員約50人)には食品、化学、電気・機械学部がある。電気・機械学部の自動車科(学生数約50人、教員約3人)では、現在の自動車整備に関する教育内容を電子制御に対応したものに改善したいとしている。このためにはカリキュラムの改定、教材の改善、実習内容・機材の改善、実習室の改善や教員の質の向上などが必要だが、自動車エレクトロニクスに関する実習教育に精通した人材が学内には乏しいため、この分野に精通したボランティア派遣を要請してきた。					
	2) 期待される具体的業務内容 1.自動車エレクトロニクスを取り入れたカリキュラムの改定、教材の作成や改善を支援する。 2.実習内容、教材の改善、実習室の改善を支援する。 3.教員とともに学生に自動車エレクトロニクスに関し映像などを使用した授業(理論や実習)を行う。 4.要請に応じて、アレppo、ホムス工業専門校の同科を巡回して、教育内容の改善を支援する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ故障診断装置を2008年に導入予定。従来型のエンジン、トランスミッションなどは多数あるが、電子制御式のものはない。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員3人(男40~50歳代、専門学校卒以上) 自動車整備(機械関連)の知識はあるが、自動車エレクトロニクスの知識はほとんど無い。		5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 専門学校卒 業務関連分野 学歴理由: 教員は専門学校卒以上のため ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 業務に必要なため 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車						
概 況	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位)		電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)			
況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 1 日

要請番号(SL 503 - 08 - D - 01)

調査者名: 勝矢真美

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ポツワナ	職種 自動車整備	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 自動車整備			2	21 / 2
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			3	/

プログラム番号・名 5030000000003 プロジェクト名
 職業訓練の技術向上プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省職業教育訓練局 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Department of Vocational Education and Training
	2) 配属先名 (日本語) 自動車職業技術短期大学 (英語) Automotive Trades Technical College
	3) 任地 ハボロネ 首都()から ハボロネ 北 方向 0 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年ドイツ政府の援助を受け開校、その後EUの援助により拡張し、2000年短期大学となり、現在ポツワナ最大の自動車技術教育機関として位置づけられている。学科コースには、自動車整備・自動車電装・大型重機械・工学技術整備科(溶接)・板金塗装・起業家養成のためのキースキルがある。学生数は約200名、講師数85名、内22名が自動車整備科、6名が自動車電装科に配置されている。年間予算は約1億6千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の日本車数は新車・中古車ともに増加の傾向にあるが、確かな技術と経験を持った技術者が不足している。講師・学生・整備士の育成のため、これまで協力隊員1名・シニア海外ボランティア2名が派遣された。前任者は、任期前半に電装部、後半に重機部での授業を担当した。また外部から持ち込まれる車両の修理補佐・助言を行った。部局間の技術的協力関係が脆弱であるため、部局間のパイプ役となってコミュニケーション強化を図った。長期的な試みとして、後任者にもそのパイプ役となることが期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 講師・学生・整備士の自動車整備技術の向上と効率的作業の実施を目指し、以下の業務を行う。 (1) 自動車整備部・電装部・重機部(発電機のモーター等)に持ち込まれる車両の修理を補佐し、整備士・講師・学生へのアドバイスをを行う。 (2) 授業計画・予算計画・備品管理にかかる調整と運営を他の講師とともにを行う。 (3) 自動車整備関連学科(電装・重機械を含む)の授業を受け持つ。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンナライザー・ホイスト・自動車電装実験室・自動車関連工具		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚6名、主任(40歳・自動車工学修士卒) 学生は、就労学生であるため年齢は様々、1年のうち3ヶ月は同校で理論と実技を学び、残り9ヶ月は所属先で勤務する。	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: 同僚と同程度かそれ以上の経験が必要		
・経験 実務経験 15年以上		理由:	
・2級整備士(G)		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地 域	気候(サバンナ) 気温(0~40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(SL 524 - 08 - D - 01)

調査者名:辻本 誠

国名	職種 / 指導科目 (コード 5901)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 医療機器	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 医療機器保守整備			2	21 / 2
	職種(英) Medical Instruments			3	/
	指導科目(英) Medical Instruments				年 月 から

プログラム番号・名 5240000000004 プロジェクト名
 JICAサービス提供支援プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) カムズ中央病院 (英語) Kamuzu Central Hospital
	3) 任地 リロングウェ 首都(リロングウェ)から 方向 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイでは、医療機器の保守管理及び修理を実施する機関として、保健省内に医療器材維持管理局があり、作業所が4カ所(リロングウェ、プランタイヤ、ゾンバ、ムズズ)ある。しかしながら、資金や技術力、人材不足により十分な保守管理を行うに至っておらず、病院独自における最低限の医療器材保守・整備の必要性が高まっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医療機器は、日本、イタリア、中国などから援助された物が多く、JICAは修理や保守管理の技術者及びユーザーを育成する為に技術協力プロジェクトを実施している。併せてカムズ中央病院における医療器材保守を目的としてシニア海外ボランティアが1名活動中である。同シニア海外ボランティアはカムズ中央病院のメンテナンス部門に属しており、継続した協力が必要との判断から本要請に至った。なお、同敷地内に医療器材維持管理局の施設もあり、整備に関する情報交換や工具や修理器材の貸出しを受けたりする事もある。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・カムズ中央病院全ての医療機器の保守管理及び簡単な修理。 ・メンテナンス技術者への保守管理方法等の指導を行う。 ・医療機器の正しい使用方法や保守管理を利用者に指導する。 ・部品調達方法などに関する助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な工具、テスター等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル メンテナンスオフィサー、1名、40代、男性(所属先責任者) メンテナンス技能者、4名、40代、男性、 電気系統の実務経験5年以上	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: ・ 専門実務経験 理由: 多種類の医療機器に対応する必要があるため。 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☑不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
----------	--



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

要請番号 (SL 442 - 08 - D - 13)

調査者名: 島口 秀男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 繊維 (コード 2301)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 繊維化学			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Textiles			2	21 / 2	
指導科目(英) Weaving Chemistry	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス繊維工業専門学校 (英語) Damascus Institute for Textile Industry
	3) 任地 ダマスカス市 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は繊維国営企業の中堅技術者養成校として1969年創立した。高卒を対象とし、修業年限は2年、生徒数120名(男75、女45)(定員400名)、紡績、織布、染色化学、服飾の4学部、職員数42名(男36、女6)(内教職24名、内常勤11名)、年間予算約3000万円。2003年12月日本の無償資金協力で訓練用繊維関連機器が供与(3.2百万ドル)された。服飾、織物のSV派遣(9月、1月)を予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】シリアの繊維産業は主要な基幹産業であるが、低品質・低生産性から国際競争にあまり参入できない状況にある。本校は日本の無償機材供与を受け、今まで6名のSVが教材、カリキュラム改訂、実習の見直し等に取り組んでいる。06年9月に学校制度変更があり、民間企業就職を自由にする等の実務技術者育成を推進中である。教員と学生の技術向上には教科書改訂とともにセミナー等で、繊維製品の色の測定・染料液の作成・調合・染色後のサンプル色の測定と結果の評価検討、及び問題発生時の対応方法等について現場に即した知識・技術を取得することが不可欠である。このため現場の実務経験が豊富なSVを要請することになった。	
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 教員とともに学生の機材操作、保守管理技術習得について支援をする。 (2) 教員が行う講義内容・実技指導についてアセスメントを行う。 (3) アセスメントを基に、教員の不足している技術の習得について支援をする。 (4) 現存する各種教材を評価し、必要に応じ改定、作成する。 (5) 企業のニーズ調査を実施し、調査結果を学校の研修計画策定に反映できるように提言する。 (6) 必要に応じて企業技術者に対し助言・セミナー等を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 測色・染色実習装置、捺染試験機、幅出熱処理試験機、パッド熱処理試験機、退光試験機、洗濯堅牢度試験機等	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術水準:①教員:40歳代、国営企業経験者が多く、基礎的技術力あり、短大卒②学生:高卒③企業技術者:現有設備に対する技術力はあるが新技術・問題解決への対応が課題。大卒、専門学校卒、高卒等。	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
------------------	--	--------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
		性別理由:	
	・学歴 専門学校卒	学歴理由:	
	・経験 指導経験	経験理由: 指導員を指導するため	
		理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況域	気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------	---



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 8 月 3 日

調査者名: 島口 秀男

要請番号(SL 442 - 08 - D - 14)

国名	職種 / 指導科目 (コード 2301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 繊維	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 織物染色仕上げ			2	21 / 2
	職種(英) Textiles 指導科目(英) Fabric dyeing and finishing			3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) 繊維公団
 (英語) GOTI (General Organization of Textile Industries)

3) 任地 ダマスカス市
 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ダマスカス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 工業省傘下の繊維公団は、1965年国有化で設立された繊維製造企業(26社、社員29,000名)の経営統括を行なう業務本部機関である。主な配属先となるGOTI傘下のアラブ工業会社(United Arab Industrial Co.)の染色仕上げ部門では、技術改善により品質の安定、作業効率改善、市場ニーズへの適応力向上を目指しているが、サンプルとのカラーマッチング、染色堅牢度の向上、ロット間の色差改善が主要な問題点である。国内には織物染色仕上げについて高い技術を持つ人材が乏しいため、織物染色仕上げ現場の実務経験が豊富なSVを要請することとなった。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 政府は国営企業改革を優先課題として、生産性向上、技術改善等を通じた産業の活性化、輸出促進、雇用創出、付加価値商品増大を推進している。主な配属先となるGOTI傘下のアラブ工業会社(United Arab Industrial Co.)の染色仕上げ部門では、技術改善により品質の安定、作業効率改善、市場ニーズへの適応力向上を目指しているが、サンプルとのカラーマッチング、染色堅牢度の向上、ロット間の色差改善が主要な問題点である。国内には織物染色仕上げについて高い技術を持つ人材が乏しいため、織物染色仕上げ現場の実務経験が豊富なSVを要請することとなった。

2) 期待される具体的業務内容
 ①現場で実際に発生している問題解決へのアドバイスをする。(織物染色仕上げ部門は1シフト勤務体制)
 ②染色・仕上げ部門のマニュアル改訂・作成を支援する。
 ③染色・仕上げに関する新技術を紹介する。
 ④GOTI傘下の他工場の染色仕上げに関する技術アドバイスをする。
 アラブ工業会社の織物製造は2006年18百万m(2007年度計画は24百万m)で、品目は主に綿100%で、一部(4%程度)合繊混紡品で、今後は混紡製品の比重を高め、商品の種類を拡大する計画である。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 染色、洗浄乾燥設備、マーセライズ加工設備、各種加工設備(樹脂加工等)、各種織物セット機、(織機244台Sulzer製)、(1990年代後半のドイツ、イタリア製の染色、洗浄、乾燥、各種加工設備が主)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象者: 染色仕上げ部門技術者 対象者の技術水準: ①企業幹部:実務能力は高い。学歴は短大卒レベル。 ②職員:実務能力は高い。高校卒業レベル、	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	--------------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由:	・学歴 専門学校卒
経験理由:	・経験 実務経験 10年以上
理由:	活動に必要なため
理由:	

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地況 気候(砂漠性気候) 気温(0~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

要請番号(SL 463 - 08 - D - 02) 調査者名: 鶴田宏幸

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エジプト	職種 繊維 (コード 2301) 指導科目 工業縫製	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Textiles 指導科目(英) Textiles			1 21 / 1	年 月 から
				2 21 / 2	
			3 /		

プログラム番号・名 4630000000024 プロジェクト名 産業人材育成
 輸出振興・産業育成プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 通商産業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Trade and Industry

2) 配属先名 (日本語) 縫製技術センター
 (英語) Textile Technology Center

3) 任地 10月6日市
 首都(カイロ)から 西 方向 30 Km
 主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 縫製技術センターは、縫製業界からの研修員受入とコンサルタント業務を行うこととなり、かつてはカイロ大学が運営していたが、2006年に通商産業省に移管された。2007年より染色部門で民間会社から研修生を受け入れてトレーニングを開始しており、今後、縫製部門も同様に研修生の受入を開始する予定とのこと。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】 エジプトはEUとの自由貿易圏形成を控え、自国の産業の競争力強化、輸出促進を図っている。縫製企業も生産性と製品の質の向上に取り組む意欲はあるものの、一部の大企業を除いて適切な情報やガイダンスを得られておらず、自己流で試行錯誤を行っている。縫製技術センターは縫製関連企業に生産性と品質向上のコンサルテーションおよび適切な人材育成を図る。

2) 期待される具体的業務内容
 ・現地職員と協力して、センターで行われる研修(縫製、既製衣類製造)の運営業務サポート
 ・現地職員と協力して、エジプト繊維企業へのコンサルタント(品質向上)業務

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 工業用染色機器、染色用耐久テスト機器。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(男性・40代) 指導対象者 エジプト人繊維業従事者	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	--------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 性別理由:
 ・学歴 専門学校卒 学歴理由:
 経験理由:
 ・縫製工業管理10年 理由:縫製に関する技術・知識の専門性が必要
 理由:

活動用交通手段の必要性
 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車
 研修等 形態 P 現職教員特別参加制度

概地況域
 気候(半乾燥性気候) 気温(4-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

要請番号(SL 006 - 08 - D - 06) 調査者名: 中原伸一郎/木川浩史

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
インドネシア	職種 木工 (コード 2003)	(長期のみ)	● 2年	1	21 / 1
	指導科目 木工	○ 交替	○ 1年	2	21 / 2
	職種(英) Carpentry	○ 代目	○ ヶ月	3	/
	指導科目(英) Carpentry				年 月 から

プログラム番号・名 0060000000022 プロジェクト名 東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

1) 受入省庁名(日本語) 商業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Commerce

2) 配属先名 (日本語) 地方貿易振興研修センター
 (英語) Regional Export Promotion and Training Center

3) 任地 南スラウェシ州マカッサル
 首都(ジャカルタ)から 北東 方向 1300 Km
 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当センターは、地元企業に対し、製品輸出に関する手続き面での支援やICT化への対応、生産性の向上や品質管理に関する各種手法(改善、5S、TQM)などソフトコンポーネントの支援、また、当所で研修を受けた人材で結成する同窓会への支援や生産品の展示会の開催などを行なっている。同センターの職員数は13名で、2007年度の年間予算は約10万米ドルとなっている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 南スラウェシ州産の木材は、他の生産地より比較優位性が高くないが、まだ未開発な領域であり、産業としてのポテンシャルは高いとみる向きもある。特にマカッサル市は木工製品の生産地として、大きな規模を占めている。しかし、こうした生産者の大部分は零細、或いは小規模の企業であり、その多くが仕上げ、デザインなどの面で課題に直面している。こうした状況を打破すべく、近い将来、業界では生産者組合を立ち上げようとする向きがあるが、その前にこれら技術的な課題を克服し、国外メーカーやジャワ島からの製品との厳しい競争下で生き残りをかける必要に迫られていることから、同領域で豊かな技術を備えるSVの要請が上げられた。

2) 期待される具体的業務内容
 RETPCIに籍を置きつつ、そこを拠点に生産者に対して木工製品の仕上げやデザインに関するセミナーを開催したり、或いはマカッサル市内の生産現場に出向き、直接的な技術指導を行うことが期待されている。より具体的には以下の活動が考えられる。
 1. RETPCIにおける研修計画や直接的な技術指導計画を策定する。
 2. 計画を踏まえ、具体的な改善活動を行う。
 4. 実施した活動の評価を行い、気付きや教訓などをまとめ、関係企業にフィードバックする。
 6. 生産現場における定期的なモニタリング活動を通じて、技術の定着を図る。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 執務スペース、事務用品、電話、Fax、インターネット等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、センター長 40代 同センター同窓会メンバーで木工製品の生産者が指導対象となる。	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: インドネシア側からの要請による
 学歴 大卒
 経験理由: インドネシア側からの要請による
 経験 実務経験 10年以上
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車

概地 気候(熱帯雨林) 気温(30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 8 月 6 日

要請番号(SL 021 - 08 - D - 04)

調査者名: 前田 奈臣

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 食品加工 (コード 1601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 食品加工			2	21 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			3	/

プログラム番号・名 0210000000019 プロジェクト名 農産物流通改善プログラム

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 農林水産省
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

2) 配属先名 (日本語) プレク Leap 国立農業大学
(英語) Prek Leap National School of Agriculture

3) 任地 プノンペン市郊外
首都(プノンペン)から 北 方向 15 Km
主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1950年に農業専門学校として設立、内戦中は閉鎖されたが1984年に再開。2001年より4年制が認可され学士を授与できる大学となった。学長以下常勤スタッフ約170名。農業科学、農業経営、農業普及、食品加工、獣医学、畜産、養殖、園芸、森林学、キノコ栽培などの学部があり、2年制と4年制に分かれている。大学の卒業生は過去20年間に4000名を超えた。食品加工は2003年よりスタートし、現在2年制のみ。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
国民の80%以上が農業に従事しているカンボジアにおいて、農業分野における人材育成は急務である。しかしながら、内戦で多くの知識層を失い、大学でのカリキュラムや学位修得制度も未発達である。2006年に活動を終えたシニアボランティアは主に調査研究分野で活躍し、また教師に対する資質向上やアドバイザーとしても大学に貢献した。食品加工工学部においては2年制のみだが、今後農産物加工工学部(4年制学士課程)設立の予定もある。食品加工技術を伝える教師の資質向上、また検査室の運営に対するアドバイス等を目的として、ボランティアの要請が挙げられた。

2) 期待される具体的業務内容
 - 食品加工検査室の運営とアドバイス
 - スタッフや生徒に対する食品加工技術指導
 - 教師の資質向上のため、授業や講義内容に対するアドバイス、また食品加工分野の授業
 - 食品加工実技指導に必要な機材の選定と生徒、スタッフ、また農民に対する実技研修の実施
 - 農畜産物加工工学部への発展のための課題掌握と戦略的な計画アドバイス
 - 学生の研究論文のために必要となるインターンとしての受け入れ機関の選定と受け入れ交渉に関する指導等

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
ソーセージ乾燥機

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
食品加工工学部、男性3名(30代)、女性1名(30代)

5) 業務使用言語
○ 英語 ()
● クメール語 ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 指導する立場にあるため
 ・経験 社会経験 5年以上 経験理由: 指導する立場にあるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

概況

気候(熱帯モンスーン) 気温(25~40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 16 日

要請番号(SL 048 - 08 - D - 02)

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 農産品加工			2	21 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Agriculture product processing			3	/

プログラム番号・名 0480000000013 プロジェクト名 農業技術開発・普及プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture			
	2) 配属先名 (日本語) 国立ポストハーベストセンター (英語) National Post-harvest Center			
	3) 任地 パロ 首都(テンブー)から 西 方向 60 Km 主要都市(テンブー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータンでは道路網が十分ではないため、農作物の市場には限界があり、一次産品で流通しているため、市場価格の変動も大きい。同配属先は、コストが安く、環境に負担のかからない手段で農産品を加工する技術を開発し、普及を試みている。これまでも、ジャムや乾燥アップルなどの加工品の普及、果物やキノコ用乾燥機などを開発している。年間予算は約40万ドル。日本を含む外国援助により、建物、機材の供与を受けている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでも農産加工品の試作・トレーニングや、加工に必要な機材の開発を実施してきた。しかしながら、コスト、保存期間、パッケージ、市場調査などがあまり考慮されておらず、農民の収入向上にはなかなか結びついていない。地方では組合が結成されつつあり、ポテトチップやジャムなどの加工品が注目され、ニーズは増えつつある。配属先スタッフは、農産物加工を専門としたバックグラウンドではないため、市場調査、商品開発・パッケージングといった一連の流れに対応できるボランティアの要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・実験室での農産加工品の開発。 コストが安く、現地で調達できる技術・機材を活用した手法が求められている。また、一次産品は地域によって異なり、市場の規模や流通も大きく異なる。これらの条件を勘案した上での開発が期待される。 ・地方において、農産加工品のトレーニングや、市場調査を実施する。 ・農業組合を訪問し、農産加工センター設立の可能性などについてアドバイスする。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 加工に必要な基本的な調理器具はそろっている。その他、電気乾燥機(自作)、電気フライヤー、パッケージ機材(缶詰、プラスチック袋)など。			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ3名(男性2名、女性1名) 農業学士 30~40歳代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 業務関連分野 学歴理由: 栄養学・衛生学といった知識が必要 ・経験 実務経験 5年以上 経験理由: 多種にわたる農産品加工に対応するため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 30 日

要請番号(SL 239 - 08 - D - 10)

調査者名: 岡部朋洋

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 食品加工	○新規 ●交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 食品加工			2	21 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			3	/

プログラム番号・名 2390000000006 プロジェクト名
 中小・零細産業支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁
 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation (SETCO)

2) 配属先名 (日本語) 農産物輸出業協会
 (英語) Federation of Agricultural Exporters of Honduras

3) 任地 コルテス県サンペドロスーラ市
 首都(テグシガルバ市)から 北西 方向 241 Km
 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 ホンジュラスの農産物、農産物加工品の輸出振興・促進のために設立された。加盟各社(中小企業)に対して生産技術、生産管理、品質管理、経営管理、財務管理等の分野でコンサルタント業務を行っている。配属先本体の年間予算8万4千米ドル。また、米州開発銀行と農産物輸出企業の能力強化プロジェクトを実施中(年間予算20万米ドル)。さらにオランダの政府機関と欧州市場開拓のためのプロジェクトを2007年より開始した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先は、農産物、農産物加工品の輸出促進のために、輸出先市場で要求されている各種認証の取得に関して、加盟企業に対し助言を行っている。前任者は、配属先スタッフと連携しながらHACCP、ISO等の取得を目指す加盟企業を巡回訪問し、技術指導、アドバイスをを行っている。配属先にとって認証取得に関する加盟企業への支援は非常に重要な業務の一つと位置付けられており、今後もホンジュラス企業の認証取得に向けて積極的に同業務を推進していく方針である。しかし、食品安全・衛生管理の分野で同業務を担う人材が不足しており、本要請が寄せられた。

2) 期待される具体的業務内容
 1. HACCP等の認証取得を目指す同協会の加盟企業を巡回訪問し、同協会の契約コンサルタントにより指摘された改善事項等の実施状況を確認、助言・提言を与える。
 2. 加盟企業に原料を納入している生産者組合等に関して、品質管理の現状確認を行うとともに、助言・提言を与える。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 インターネット、TEL、FAX

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部長 50歳代 男性 経験30年 農学修士	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
学歴理由: 同僚と同等の知識	学歴 大卒 農学
経験理由:	食品加工認証経験
理由: 認証取得に協力するため	
理由:	

活動用交通手段の必要性

研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	N	

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(SL 245 - 08 - D - 03)

調査者名: 森田 竜也

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 食品加工 (コード 1601)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 食品衛生(ISO22000)			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Food Processing			2	21 / 2	
指導科目(英) Food Safety Management System	3	/				

プログラム番号・名 2450000000010 プロジェクト名
 中小企業の競争力強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) メキシコ適合性認定協会 (受入機関名)(英語) Mexican Accreditation Entity (ema)
	2) 配属先名 (日本語) 同上 (英語) 同上
	3) 任地 メキシコシティ 首都(メキシコシティ)から 北 方向 0 Km 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界標準規格ISOやそれらに準拠した国内規格を認定する公的機関。正規職員数は約50名で、その他、臨時雇用の認定技師が全国に約200名存在する。2005年から1名のシニア海外ボランティアが公的研究機関のISO認定取得のためISOの品質マネジメントシステム構築支援に携わった。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年4月に日本と経済連携協定を締結した。農産物の関税引き下げも含まれているものの、思った以上に対日輸出は増加していない。墨国食品業界では、食の安全に関する意識が低く、また知識にも乏しいことから、農産物を含む食料品輸出に大きな問題を抱えているのが現状である。フードチェーンに関わる生産者、行政機関(農牧省)や認証機関等が、食品安全における共通の認識を持ち、食品安全マネジメントシステムを強化することが喫緊の課題である。しかしながら、当該分野における専門家が不足していることから、専門家養成及びシステムの構築を目的にボランティアの要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・食品安全マネジメントシステムの認定機関の現状把握及び現状分析 ・認定機関、認定技師及び配属先関係者らに対する食品安全マネジメントシステムに係る技術的指導 ・上記分析を元に、関係団体(農牧省、生産者、認証機関等)への食品安全マネジメントシステムに係るセミナー開催支援 ・上記活動の後、認定機関等に対し、技術的評価を行い、フォローしていく。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種OA機器(ただし、日本語PCの配置は無い)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 30~50歳代、ISO認定部門担当者及び各種公的研究機関の品質管理責任者、担当者及び認定技師	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ スペイン語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
	・学歴 大卒 業務関連分野	学歴理由: 指導対象者が大卒のため
	・経歴 実務経験 5年以上	経歴理由: 指導対象者のレベルが高いため
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 30 日

要請番号(SL 303 - 08 - D - 14)

調査者名: 山本パトリシア

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 食品加工 (コード 1601) 指導科目 食品残留農薬検査	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Food Processing			1	21 / 1	年 月 から
				2	21 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名 中小企業再生
中小企業プログラム

1)受入省庁名(日本語) 国立工業技術院
(受入機関名)(英語) Nacional Institute of Industrial Techonology (INTI)

2)配属先名 (日本語) ケージョセンター
(英語) INTI-Cuyo

3)任地 メンドーサ州メンドーサ市(州都)
首都(ブエノスアイレス)から 西 方向 1080 Km
主要都市(メンドーサ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、度量衡、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、ケージョセンターはその地域センターのひとつである。当国ケージョ地方を担当している。配属先である果実野菜センターでは、域内の農産加工業に対し、主に農薬分析サービス提供を行ってきたが、新技術の導入推進などの事業内容の更なる充実を計画している。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ケージョ地方の主な農産加工業はワイン、オリーブ、加工用トマト、ドライフルーツなどとなっている。配属先では、農薬の各種分析を行っており、近年ではGlifosato(大豆用除草剤)、Imidacloprid、Paraquatなど新種農薬が出回っているが、これら新種農薬の残留物分析については行われていない。試験室にはガスクロをはじめとした分析機器を設置しているが、これら新種農薬分析に関する適切な実験手法などの知識、経験が不足していることから、協力が求められた。配属先では農産製品の市場性を高めるとともに、環境にも配慮することを目的に、食品残留農薬に関する指導者育成を目指している。

2)期待される具体的業務内容
新種農薬分析の新技術指導と農薬使用による諸問題の解決策や国際規格に準拠した加工過程における農薬汚染削減対策に関する助言、指導が求められている。
- 農薬(Glifosato, Imidacloprid, Paraquat, Azoxistrobin, Cihexatinなど)の分析に関する新技術の指導
- 試験室スタッフの育成
- 食品残留農薬の国際規格に準拠した農薬汚染削減に関する地域の試験所や企業に対する指導、助言

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
各種分析機器(ガスクロマトグラフィーGC/MS、GC/ECD/NPD、液体クロマトグラフィーHPLC/FLD/DADなど)

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
所長(男性)ほかスタッフ約30名
試験室スタッフ8名

5)業務使用言語
● 英語
()
○ スペイン語
()

6)選考指定言語
☑ 英語 (レベル: A)
□ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由:
・ 食品の農薬分析経験 理由:
・ 博士(化学又は農学) 理由:指導者を育成するため高度の学歴が必要

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

概地域況 気候(温暖)気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(SL 475 - 08 - D - 01) 調査者名: 池内 修

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 食品加工 (コード 1601)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ 月	1	21 / 1
	指導科目 商品開発			2	21 / 2
	職種(英) Food Processing 指導科目(英) Product development			3	/

プログラム番号・名 475000000002 プロジェクト名 南部地域一村一品運動
 地域間格差是正プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 開発・国際協力省 (受入機関名)(英語) Ministry of Development and International Cooperation
	2) 配属先名 (日本語) 南部開発公社 (英語) Office of South Development (MEDENINE)
	3) 任地 メドニン県メドニン市 (MEDENINE) 首都(チュニス(TUNIS))から南方向 600 Km 主要都市(ジェルバ(DJERBA))までの交通手段及び所要時間(バスで約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部開発公社(ODS)には、ボランティアがグループ派遣されており、このODSから乾燥地研究所(IRA) (http://www.semide.tn/IRA.htm) に出向する形での派遣となる。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) (グループ派遣) メドニンにある南部開発公社(ODS)が中心となって南部地域(MEDENINE, TATAOUINE, TOZEUR)での「一村一品運動」コンセプトの普及と商品開発のためグループコーディネータ(渉外促進SV)を中心としたボランティアが派遣された。		
	2) 期待される具体的業務内容 乾燥地研究所を拠点に新製品開発に係る助言・支援を行う。 ・乾燥地研究所の施設にて農産物(イチジク、ザクロなど)の成分分析を行い新製品の開発・試作 ・乾燥イチジク、蜂蜜などの伝統的な加工品の品質向上、付加価値を高める提案、支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種食品成分分析機器一式(オイル抽出器、超遠心分離機、遠心分離機、ガス・クロマトグラフィー、回転式蒸発乾燥器、熱循環器など)。コンピューター他事務機器一式		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・同僚: 所長/50歳代/博士 ・配属先幹部スタッフ: 5名	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ フランス語 (レベル: D)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地況	気候(内陸性) 気温(0-45℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 20)

調査者名: 坂下英喜

国名	職種/指導科目 (コード 2001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 陶磁器	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 陶磁器			2	21 / 2
	職種(英) Chinaware 指導科目(英) Ceramic			3	/

プログラム番号・名
 科学技術振興プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) ランパン セラミック開発センター
 (英語) Ceramic Development Center, Lampang

3) 任地 コカ市
 首都(バンコク)から 北 方向 600 Km
 主要都市(ランパン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 当センター(CDC)は1975年に主に北部タイの中小のセラミック工場を支援するために設立された。当初は、UNIDO や UNDP から技術や財政援助を受けていた。また、JICA「タイ北部セラミック開発センター計画」プロジェクト(1993~1997)が実施された。現在、CDCは中小企業への技術移転、セミナーの開催、大企業の品質管理のサービス等の業務を行っている。職員数47名、年間予算5000万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 上記のJICAが実施したプロジェクトはタイ北部の陶磁器の質向上を目指しており、CDCがタイ北部陶磁器企業に対し原料利用、製造技術などに関する情報と技術指導を提供することをプロジェクト目標としていた。2000年に実施された特定テーマ評価においては、CDCがランパンのみならず他の地域でも良く知られていることが確認された。また、調査対象とした103社のうち63%がCDCの活用経験があり、83%がCDCの技術を活用していると回答している。他方、プロジェクト終了後10年が経過し、センターではさらなる高品質な製品製造技術の開発を行おうと考えていることから、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 SVに期待される業務は、以下の通りである。
 1. 製造全体に関わる問題の解決や新しい技術の指導を行う。
 2. 高品質の製品の製造を可能にする原材料の開発を行う。
 3. 上記に関する研修やセミナー等の開催を支援し、講義の一部を担当する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 高温炉、含水計、X線分析器、ふるい等
 *プロジェクトで供与された機材は、一部は故障し修理が必要なものもあるが、多くは現在でも使用され役立っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 30代後半女性 X線分析専門家 30代から40代の男性 5名 セラミックの炉等の専門家 *プロジェクト経験者はほぼ定年や異動のため在籍せず	5) 業務使用言語 ● タイ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 専門性のある職員に指導するため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 8 月 8 日

要請番号(SL 475 - 08 - D - 03)

調査者名: 池内 修

国名	職種 / 指導科目 (コード 2004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
チュニジア	職種 皮革工芸	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 皮革工芸			2	21 / 2	
	職種(英) Leather Craft 指導科目(英) Leather Craft			3	/	

プログラム番号・名 4750000000002
 地域間格差是正プログラム

プロジェクト名 南部地域一村一品運動

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 開発・国際協力省 (受入機関名)(英語) Ministry of Development and International Cooperation			
	2) 配属先名 (日本語) 南部開発公社 (英語) Office of South Development (MEDENINE)			
	3) 任地 メドニン県タウイン 首都(チュニス)から南方向 600 Km 主要都市(メドニン)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南部開発公社(ODS)には、ボランティアがグループ派遣されており、メドニンから45km離れた町、タウインにある手工芸公社(http://www.artisanat.nat.tn)へ出向する形での派遣となる。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】メドニンにある南部開発公社(ODS)が中心となって南部地域(MEDENINE, TATAOUIINE, TOZEUR)での「一村一品運動」コンセプトの普及と商品開発のためグループコーディネータ(渉外促進SV)を中心としたボランティアが派遣された。 3地域で主要3品目の協力活動を行っている。			
	2) 期待される具体的業務内容 タウイン手工芸公社を拠点として市内のアトリエ、近郊の伝統的なベルベル生地を活用した次の活動支援を行う。 ・バック、サンダル、財布など小物の皮革製品のデザイン、品質改善、試作品製作 ・伝統的ベルベル機織を活かした新製品の試作(皮革製品との組み合わせ)			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、その他事務機器			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・同僚: 所長/40歳代(男性) ・配属先幹部スタッフ: 3名(女性)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● フランス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: C)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	性別理由:			
	学歴理由:			
	経験理由:			
	理由:			
理由:				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			P	
概地況	気候(大陸性気候) 気温(0-45℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)	
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 2 月 8 日

要請番号(SL 475 - 08 - D - 02)

調査者名: 池内 修

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 貴金属装身具製作 (コード 2005)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 貴金属装飾			1	21 / 2	年 月 から
	職種(英) Jewellery Work			2	/	
指導科目(英) Metal precious ornamental	3	/				

プログラム番号・名

プロジェクト名 科学技術・IT分野・高等教育支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練事業団(ATFP) (受入機関名)(英語) Vocational Training Agency
	2) 配属先名 (日本語) ジェルバ職業訓練センター (英語) Jerba Vocational Training Center
	3) 任地 ジェルバ市ホームスーク 首都(チュニス)から南方向 500 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(飛行機)で約 1 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年開校の2年制職業訓練校。学校と民間企業(地元企業を中心に約20社)の交互研修を2年間にわたって受ける。 実習用材料の購入費予算の年間額は7,000DTで、高価な金細工の実習は含まれない。 http://www.edunet.tn/fr/ministere/cent_for_professionnel.htm

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ATFP指定の全国共通カリキュラムに基づき、銀細工を中心とした伝統貴金属工芸技術者が育成されているものの、地場産業との連携も望まれており、その技術力強化が必要となっている。国を代表する観光地(観光業はチュニジアの主産業)にある小規模な訓練センターにて、ジェルバ島の伝統工芸を重視した活動が望まれる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・銀細工、真鍮などの金属板(打出し)細工を中心とした彫刻・彫金技術向上に協力する。 ・伝統的デザインに加え、チュニジアの主工芸品である銀細工を中心として各種装飾品の新デザイン導入に助言する。 ・各企業での生徒の研修フォローアップを通じて、地域の手工芸品産業の活性化に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 圧延機、研磨器、穿孔器など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 生徒数:50名(17歳~20歳) 教員:男性 1名(41代、経験28年、JOCVとの協働経験あり) 女性 2名(20代、経験1~3年)	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● フランス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ フランス語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 実務経験 5年以上	経験理由:豊富な経験が求められるため	
	理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地況域	気候(地中海性) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	---

要請番号(SL 024 - 08 - D - 22)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 電力 (コード 3803) 指導科目 水力発電	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Hydroelectric Generation			1	21 / 1	年 月 から
				2	21 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名 電力整備プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) エネルギー鉱業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Energy and Mines

2) 配属先名 (日本語) ラオス電力公社(EDL)トレーニングセンター
 (英語) Electricite du Laos (EDL) Training Center

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先はエネルギー鉱業省傘下の国有会社で、発電から送変電・配電までの国内電力事業を一貫して行なうとともに、一部隣国との電力輸出入も行なっている。国内電化率向上という国家目標達成のために、電力開発の整備を進めている。2006年度の総発電量は1,600GWh(内500GWh輸出)、総発電力は310MW、発電力の100%は水力発電である。JICAは、2000年から電力技術基準の策定、普及促進を支援した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 配属先となるセンターは、1965年に電力公社発足と同時期に設立され、電力の現場技術者育成を行なっている。フランス電力公社、JICAプロジェクトの協力もあり、研修設備やカリキュラムの改善が進められている。公社内の技術者だけでなく、国内の地方Off-Grid電化、IPPIに従事する運転保守要員の研修も担っており、45のコースが平均2週間程度で実施されている。しかし、同国の電力セクターは、国内電化率向上と周辺国への電力輸出に向けた水力発電が急速に開発、拡大しており、現場技術者の育成が喫緊の課題となっている。このため、これを支える同センターの効果的な運営、カリキュラム改善が必要となり、本要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 現在の訓練内容、技術者の技術レベルを評価し、現場技術者の人材育成(訓練)体系の再構築を支援する。
 2. カリキュラム、訓練メニューの見直し案策定の支援を行なう。
 3. カリキュラム、トレーニング内容改善のための施設改善計画策定の支援を行なう。
 4. 訓練コースを効率的に運営するための技術的な支援を行なう。
 5. EDLが実施する「ラオス国電力技術基準」研修の支援を行なう。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 水力発電に関する各種教材、及び実験装置(水門実験装置、水流実験装置、タービン、水流・水圧実験装置、電子制御シミュレータ、電子実験室、ケーブル敷設訓練場、電力コントロール実験装置)、コンピュータ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 センター長(男、40代)、副センター長(男、50代)
 電力班長(男、50代)、機械班長(男、40代)
 トレーナー13名(男、20~50代、内20代8名)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ラオス語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 発電に関する幅広い技術が求められるため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号(SL 045 - 08 - D - 13)

調査者名: 多賀谷 健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 電力 (コード 3803)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 環境管理			1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Electric Power Plant			2	21 / 2	
指導科目(英) Environmental Control and Administration	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 燃料・エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Fuel and Energy
	2) 配属先名 (日本語) 第4火力発電所 (英語) Thermal Power Plant 4 Company
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 西 方向 20 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当配属先は、1980年に旧ソ連とモンゴル間の合意により建設が決定され、1983年に運転が開始された。現在、ウランバートル市内への総熱供給量の70%を供給している主力発電設備である。ソ連邦崩壊以降日本政府の援助が続けられており、ジャバンプロジェクトとも称されるものである。従業員は約1400名。年間予算は63億トウグルク(6.3億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 日本政府によるこれまでの協力により、市内の停電が減少し、発電所運営も改善されてきた。まだ十分ではないものの、従業員の意識も向上し始め、利潤創出の意識が芽生え始めている。しかしながら、火力発電所が環境に与える負荷対策については立ち遅れが目立っており、早急な改善が必要であることから今回のSV要請となった。なお、本件はグループ派遣である。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・Nox、Sox測定器購入についてのアドバイスを行う ・Nox、Sox測定等、有害大気汚染物質のモニタリングを行う ・国際基準に準拠するような環境マネジメントシステムを構築する		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室(他のSVと共有)、Nox、Sox測定器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・技術部門スタッフ5名(男性、修士2名、学士3名、40代)	5) 業務使用言語 ● モンゴル語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
		性別理由:
		学歴理由:
		経歴理由:
	・ 環境管理経験20年	理由: 業務遂行上必要である 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

概地 況域	気候(大陸性) 気温(-30~+30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(SL 136 - 08 - D - 13)

調査者名: 大町 敏行

国名	職種 / 指導科目 (コード 3803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
バヌアツ	職種 電力	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	指導科目 電力管理			2	21 / 2	
	職種(英) Electric Power Plant 指導科目(英) Electric Power Plant			3	/	

プログラム番号・名 1360000000003 プロジェクト名 地方開発
 電力インフラ整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 土地資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Land and Natural Resources
	2) 配属先名 (日本語) 電化局 (英語) The Energy Unit
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 首都(ポートビラ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートビラ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 土地資源省電化局の年間予算は1200万円程度。国内の電力に関するすべての課題について対応を行っている。当国の電力普及率は低く、地方電化への取り組みは最大の課題である。発電は火力発電が主であるが日本の無償資金協力にて建設したサラカタ水力発電所は第2の都市、ルーガンビル市の全ての電力をまかなっている。インフラ整備が遅れた地方では太陽光発電や風力発電の普及、最近ではバイオ燃料による発電にも着手している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者の電気設備の隊員は、インフラ整備が遅れた地方でのソーラー発電設備の保守管理指導を目的に派遣されたが、任期後半は電気設備関連の技術移転だけではなく、サラカタ水力発電所の保守整備計画や新規電力開発への助言を求められ、より電力管理の分野に精通したSVの派遣が望まれるようになった。無償資金協力によるこの水力発電所も2期、3期工事が予定されており、組織として電化局のこの計画案への対応、今後の展望に於いては、ミニ/マイクロ水力発電の開発計画への助言が切望されている。その他、風力、ソーラー、バイオ燃料による発電など地方のそれぞれの条件に適した電力計画の作成への助言が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 * 国内島々の主要河川を利用した新規水力発電計画に必要な事前調査への助言、将来的な建設計画のアウトライン作成への助言 * ミニ/マイクロ水力発電の開発計画の設計、設置、管理計画への助言。 * 風力、ソーラー、バイオ燃料による発電など地方のそれぞれの条件に適した電力計画の作成への助言 * その他電力全般に渡る政策的な助言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電化局が所有する作業車両(運転は同スタッフが行う)、潮位計、GPS計、

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電化局長 男性 50代 電化局スタッフ 男性 3名 30~40代 その他活動関連地域の酋長(チーフ) 男性 30~50代	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビシュラマ)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	・学歴 専門学校卒 業務関連分野	学歴理由: 関連分野で指導的な立場を担うため。(短大卒可)
	・経歴 実務経験 10年以上	経歴理由: 関連分野で実務的な助言が求められるため。
・ 測量、土木の分野の知識	理由: 電力開発計画立案を行うのに必要なため。	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 6 月 30 日

要請番号(SL 018 - 08 - D - 06)

調査者名: 坂下 英喜

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 代替エネルギー (コード 6301) 指導科目 バイオ燃料冷房システム 職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Bio-heat Pump	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 1 2 21 / 2 3 /	年 月 から
プログラム番号・名 科学技術振興プログラム		プロジェクト名			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry				
	2) 配属先名 (日本語) 産業振興局 産業目標開発事務局 エネルギー環境開発課 (英語) Department of Industrial Promotion				
	3) 任地 バンコク 首都(バンコク中心部)から 北 方向 0 Km 主要都市(バンコク中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当課は省エネルギーの推進、バイオエネルギーの開発等を担当している新しい課であり、現在、日本の研究所とタイ側の大学と共同でバイオエタノールを燃料とするヒートポンプシステムの開発プロジェクトを推進中である。また、中小企業を毎年50社選択し、省エネの技術指導を実施。課長以下職員8名、年間予算は約4600万円。産業振興局へはシニア海外ボランティア(省エネルギー、2006-2008)派遣実績あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タイでは冷房用システムはほとんどが電気エアコン方式である。そのエネルギーはすべて電気に依存しており、全発電能力のうち、約40%が冷房用として使われている。タイ経済の発展により国民所得が向上し、民生用の冷房需要は今後ますます大きくなり、将来的には、GDPより電力使用量の伸びが高くなることが予想される。そこで、タイ政府はこのような事態を回避するため、冷房用に新エネルギー(バイオエタノール)の活用を考慮したプロジェクトを検討している。そのために、この分野で先進的な実績を持つわが国にSVの派遣を要請してきたものである。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先には、以下の研究について企画し、外部の大学や研究機関に委託した業務の調整、運営管理を行うことが求められている。ボランティアは、専門的な知識をもとに、配属先に研究の企画、運営に関しアドバイスを行うとともに、日本の研究所との調整のサポートも行う。 1 純度90-95%(水10-5%)のエタノールを使えるエンジンの開発研究 2 様々な条件化でのエンジンの最適条件の研究 3 様々な条件での空調システムの研究開発				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実際の研究は外部の大学や研究機関に委託するため、特別な機器類はなし。個人用のPCはある。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚 50歳代 男性 当課課長 40歳代 男性 機械工学 経験20年 40歳代 男性 機械工学 経験25年		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ タイ語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒		学歴理由: 専門的な知識が必要		
	・経験 実務経験 10年以上		経験理由: 関係者に実務指導をするため		
	理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-36 °C位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)		
	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)				



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 2 月 7 日

要請番号(SL 106 - 08 - D - 05)		調査者名: 松井信晃V調整員				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 代替エネルギー (コード 6301)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 再生可能エネルギー			1	21 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Alternative Energy			2	21 / 2	
指導科目(英) Renewable Energy	3	/				
プログラム番号・名 1069999999999		プロジェクト名				
フィジー その他プログラム						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 交通建設エネルギー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport, Works & Energy					
	2) 配属先名 (日本語) フィジー電力公社 (英語) Fiji Electricity Authority					
	3) 任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スバ中心地)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内唯一の電力供給機関。2005年には680MWhの電力量を14の地域に供給した。主な供給源は、ダム(国内に一つだけある)による水力発電(70%)とディーゼル発電(30%)である。最大供給量は80MW(なお、ピーク時の需要は120MW)。2005年度の事業予算は142百万フィジードル(約106億円)。「電力管理」の長期、短期SVの派遣実績有。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任SVは、省電力・省エネルギー推進のため、需要家の省エネルギー管理プロジェクトチーム(Demand Side Management (DSM) Project Team)をつくり需要管理に取り組むなど、大口需要家に対して省エネルギーにかかる技術提案及びアドバイスを行った。 現在、電力公社では、エネルギー政策の重要課題となっている「再生可能エネルギーの発電比率の向上」への取り組んでおり、グリッドへの太陽光発電システムの接続によりピーク需要のコントロールを目指している。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 前任SVが実施した需要家の省エネルギー管理への指導を継続して行う。 2. 工業施設や商用ビルディングへの太陽光発電システムの導入とグリッドへの接続についての技術的助言を行う。 3. 氷蓄熱施設・機材の導入・活用についての助言を行う。 4. 工場施設への省エネ指導をすることでディーゼル発電による需要の伸びへの対応を最小限とする。 5. エネルギー局と協力し、建築物の省エネ基準の実施促進に協力する。 6. 水力、風力、太陽光、バイオマスなどを使った発電施設の開発についての助言、技術指導を行う。 7. 効果的な非再生可能エネルギー利用削減のための新しい料金システム導入についての助言も求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Polyloga/CHK GridencePM30, PowerQualityAnalyzer, Multimeter, InfraredThermometer, LuxMeter, デジカメ、プロジェクター					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Marketing&InnovationDept約50名 内DSM Projectは C/P Engineer23歳男性、Meterring 補助員2名男性の計3名		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
資 格 条 件	性別理由:					
	学歴理由:					
	● 経験 実務経験 15年以上		経験理由: 調査実施と施工指導において必要			
● エネルギー管理士		理由: 需要管理と省エネ指導も期待される				
● 業務上のPC利用知識		理由: PCでのプレゼン、書類作成能力要				
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度		
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車						
概 況	概地 気候(熱帯海洋性) 気温(25-32℃位)		電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			
	電話(☑ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)			



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 20 年 2 月 1 日

要請番号 (SL 224 - 08 - D - 07)

調査者名: 佐藤睦美調整員

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ドミニカ 共和国	職種 代替エネルギー (コード 6301) 指導科目 新・再生エネルギー	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1	年 月 から
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Alternative Energy			2	21 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名: 貿易投資促進プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 職業技術訓練庁
 (受入機関名)(英語) National Institute for Professional & Technical Training- INFOTEP

2) 配属先名 (日本語) 中央地域事務所
 (英語) Central Regional Office

3) 任地 サント・ドミンゴ市
 首都(サント・ドミンゴ市)から (中心地) 方向 0 Km
 主要都市(サント・ドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同国内の労働市場に対し職業技術訓練を行い、人材養成を行う国家レベルの中核機関。訓練生は幅広い年齢層から募集され、多様な訓練コースを行っている。2007年予算約13億ペソ(約44億円)。首都に位置する本庁のほか、国内4か所に訓練センターを持つ。JICAの技術協力の他、フランス政府等からの援助がある。同庁全体で常時10名前後のシニア海外ボランティア(SV)が派遣されている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】 受入省庁は2000年無償資金協力「職業訓練庁機材整備拡充計画」により、約5億円の職業訓練用機材が整備され、現在SV10名が活動している。同庁には太陽光発電、風力発電、バイオディーゼル発電機が導入され、今年7月には、小規模ながらバイオディーゼルのラボが完成した。現SVは現在、今年度の講座開設に向けてカリキュラムの点検、テキスト作成等を行っている。同庁への新エネルギー導入だけではなく、当国のエネルギーシステムの改善にも寄与する事が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・開設講座の講師への研修指導
 ・講座内容の指導(特にバイオディーゼル)
 ・関連企業への訪問及び技術指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 太陽光発電機、風力発電機、バイオディーゼル発電機
 コンピュータ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 電気実習室講師(30代男性、英語でのコミュニケーション可)
 電気課講師10名程度

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ 英語
 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 スペイン語 (レベル: B)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:	
・学歴 大卒 工学	学歴理由: 指導対象者が一部大卒である
・経験 実務経験 10年以上	経験理由: 現場での指導のため
理由:	
理由:	

活動用交通手段の必要性
 有 無 車輦 単車 自転車

研修等: P 形態: 現職教員特別参加制度

概地況域: 気候(熱帯海洋性) 気温(18~33℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 31 日

要請番号(SL 257 - 08 - D - 01)

調査者名: 一柳直仁

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セントル シア	職種 代替エネルギー (コード 6301)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 地熱利用・発電			2	21 / 2
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Geothermal energy Plan			3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 2570000000004 プロジェクト名 インフラ支援

1) 受入省庁名(日本語) 経済・開発・社会事業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Economic Affairs, Economic Planning, National Development and Public Service

2) 配属先名 (日本語) 環境・エネルギー課
 (英語) Sustainable Development & Environment, Energy Science & Technology

3) 任地 カストリーズ
 首都(カストリーズ)から 市内 方向 0 Km
 主要都市(カストリーズ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 同課は、セントルシア政府が調印した多国間環境合意書(MEAs)に焦点を絞り、環境管理戦略を実行をしつつ、国の科学関連政策の責任を負っている。具体的には、エネルギー関連、科学及び技術、モントリオール議定書、ストックホルム協定に適合する化学及び汚染管理、気候変化、持続的開発。予算はその殆どを海外からの援助に頼っており、2005年は約US \$ 220, 000。主なドナーはGEF, UNDP, UNEP等

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 セントルシアは、2001年に自然環境を保護しつつ再生可能で原産の持続可能なエネルギープランを制定した。セントルシアは火山島であることから、豊富な地熱は利用可能な最も有効なエネルギー源である。51年以來、海外からの協力を得ながらの研究の結果、コマーシャルベースでの動力源としての利用が可能であることが判明した。最近、これの開発提案があるが、政府にはこれを判断する技術や人材が不足している。よって、開発提案者・国とは無関係な立場からの技術的助言を必要としていることから、日本の技術者の要請に至った。これまで協力を得たのは、UN、英国、イタリア、USA、フランス等。

2) 期待される具体的業務内容
 1 地熱利用開発提案に係る評価のガイドライン作り。
 2 これまで各国、各団体から提案されたプロジェクトの評価、及びその過程で評価手法を現地職員に指導。
 3 可能な限り現地技術者の育成
 以上優先順

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 英語システムのパソコン、執務室、必要時の移動用車両

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 上司: 持続的開発及び環境課長 男性、同僚: プロジェクトコーディネーター: 女性 資源管理分野、技術経験10年 同僚: 女性、国際関連分野、経験11年、同僚: 女性、海洋生物学分野、経験13年

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 ☑ 英語 (レベル: A)
 □ (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 15年以上 経験理由: 実践的なプロジェクト評価知識が必要
 ・本分野での PHD 理由: 高度な技術知識が必要
 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

概地 気候(熱帯) 気温(28℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 20 年度秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 303 - 08 - D - 29)

調査者名: 佐竹 アルシデス

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 代替エネルギー (コード 6301)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 バイオ燃料の利用			2	21 / 2
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Uses of Biogas			3	/

プログラム番号・名 3030000000001
 中小企業プログラム

プロジェクト名 バイオガス燃料の利用促進

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Industrial Technology Institute				
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院 (英語) National Industrial Technology Institute				
	3) 任地 ブエノス・アイレス州サン・マルティン市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 6 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) INTIは、国内及び国際的なレベルで競争力を増進するために工業技術の研究を実施し、技術移転及び最新技術の導入を行い、産業セクターに技術援助を提供する公共機関である。また、当国における産業の全範囲を実用的にカバーするため、複数の研究所によって構成される。その内「エネルギー部」が、現在国内外で活発化しているバイオガス燃料導入に向けた活動を促進している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、経済発展とともに増加する有機性固形廃棄物の発生を一部吸収すること、小農家や低収入のコミュニティにも供給が可能なバイオガス燃料の生産を考慮し、廃棄物や天然の未利用植物資源を社会のニーズに合うよう生物学、物理化学プロセスでエネルギー化するプロジェクトを推進しようとしており、日本の同分野における技術者の指導を受けたいとして、ボランティア要請があげられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 農地又は農業セクターにて利用可能なバイオガスの生産と、生産に関する技術的な支援。 2. 養鶏、一般家庭の有機性廃棄物、養豚、家畜牛等の牧畜セクターにおけるバイオガス生産の可能性について調査・助言・指導。 3. 有機性廃棄物の燃料化パイロットプロジェクトの設計と据付の指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OA機器、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境技師、化学技師(35-50歳、2名、研究者)		5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由				
	性別理由:				
	・学歴 大卒 環境科学		学歴理由: CPの学歴が大卒以上であるため		
	・経験 指導経験 5年以上		経験理由: CPの職歴が5年以上であるため		
	理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
概 況	気候(温帯性) 気温(10~35℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成 20 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(○JV ○日青 ●SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 28 日

要請番号(SL 303 - 08 - D - 33)

調査者名: 池田時夫

国名	職種/指導科目 (コード 6301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 代替エネルギー	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	21 / 1
	指導科目 省エネルギー			2	21 / 2
	職種(英) Alternative Energy 指導科目(英) Eficiencia Energetica			3	/

プログラム番号・名 3030000000001
中小企業プログラム

プロジェクト名 中小企業

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Industrial Technology Institute		
	2) 配属先名 (日本語) エネルギーセンター (英語) INTI-Energy		
	3) 任地 ブエノスアイレス州サン・マルティン市 首都(ブエノスアイレス)から 北西 方向 10 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立工業技術院(INTI)は、工業分野における品質改善、生産性向上はじめ、食品品質管理、度量衡、環境対策などについて、技術指導や研究・分析を行っており、国内に各地に地域センターをもつ。配属先では、工業分野における省エネルギーの啓蒙・普及および工場診断サービスをはじめ、企業への技術指導が行なわれている。前任者であるシニア海外ボランティアが2006.11まで活動中していた。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は、経済危機以降、燃料等の価格調整が行われなかったため、エネルギー部門における設備投資が中断し、2004年にはエネルギー危機に直面した。現時点においては、エネルギー価格の調整を実施せざるを得ないこともあり、政府は、工業分野のみならず、政府、サービス部門等を対象とした省エネルギーの推進に積極的に取り組んでいる。この推進はJICAが実施した技術協力プロジェクト「工業分野省エネルギー」(1995~2000)によって整備された配属先が中核的な役割を果たしている。前任者は企業訪問等を通じた指導や高エネルギー効率ボイラー開発に協力したが、指導者育成のために引き続き協力を得たいとして、後任が要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 SVは、工場等の巡回指導を通じて、配属先スタッフに対し、 ①省エネルギー推進業務の政策面、管理面での指導 ②工場又は事業場に設置されるボイラー排出抑制に対する指導 ③省エネルギーを推進するボイラーの廃熱回収設備に係わる指導 ④省エネルギー認定制度への助言を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工場診断用計測器類、燃焼炉、ボイラー、流量計、風速計等		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エネルギー管理者2名、男性、大卒	5) 業務使用言語 ○ 英語 () ● スペイン語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 指導経験 5年以上 経験理由: 工場等を巡回指導するため。 ・ボイラー運転指導経験 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態
概況	気候(温暖) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

